



三菱 自然冷媒 CO₂ヒートポンプ給湯機

季節別時間帯別電灯・時間帯別電灯(通電制御型)／従量電灯

取扱説明書

システム形名チェック欄 □ に、お買い上げの給湯機をチェックしてください。(修理等のお問い合わせの際にご利用ください。)

システム形名

一般地向け

エスアルター イー イス ダリュウ

□ **SRT-ES18W4** (177L)

□ **SRT-ES18WD4** (177L)

寒冷地向け

エスアルター イー イスケー ダリュウデー

□ **SRT-ESK18WD4** (177L)

※()はタンク容量です。



もくじ、ご使用の手順 2

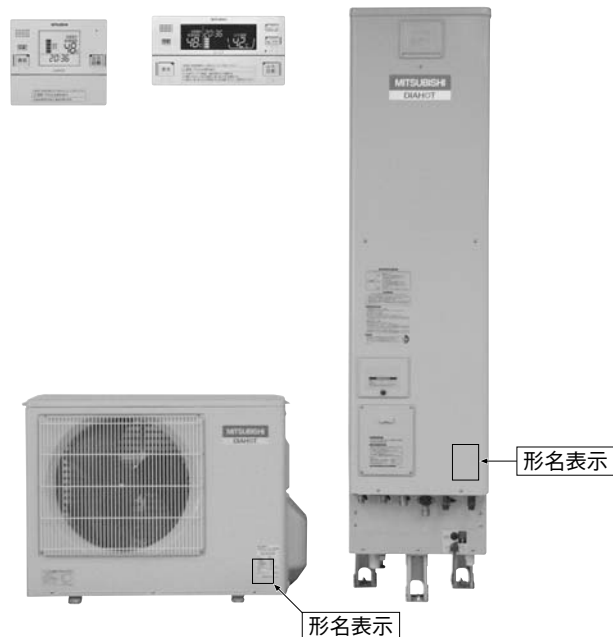
ご使用の前に 2~9

使いかた 10~27

こんなとき 28~35

故障かな 36~43

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの「取扱説明書」を必ず読み、大切に保管してください。
- お客さまご自身では据付けないでください。安全や機能の確保ができません。
- 「保証書」「据付工事説明書」「据付工事確認書」は、必ず所定の記載事項を確かめて、据付工事店(販売店)からお受け取りください。給湯機を他に売ったり譲渡されるときなどには、次の所有者の方へ渡してください。



もくじ

ご使用の前に

- 安全のために必ずお守りください 4
- ご使用にあたってのお願い 6
- お湯を上手に使うために 7
- 各部のはたらき 8

使いかた

- リモコンのはたらき 10
- お風呂にお湯を入れる 12
- 湯はりの温度を決める 13
- 湯はりの量を決める 13
- 「蛇口・シャワー」の温度を決める 14
- 追いだきをする 15
- 熱いお湯をたす(高温さし湯) 15
- お湯をたす 16
- ぬるくする 16
- 音声ガイダンスの音量を調節する 17
- インターホンを使う 17
- 時刻を合わせる 18
- 予約した時間にお風呂にお湯を入れる 18
- たくさんお湯を使う(わき増し) 19
- わき上げモードを設定する 19
- 数日間わき上げを停止するとき 20
- 自動消灯モード 20
- 台所リモコン スマート機能
 - ・タンク内温度を表示する 21
 - ・お湯の使用量を表示する 21
 - ・湯切れ報知音を入/切する 22
 - ・電力契約モード設定 22

浴室リモコン スマート機能

- ・ふろ自動継続時間を設定する 23
- ・高温さし湯の温度を切り替える 23
- ・高温さし湯の量を切り替える 24
- ・凍結予防運転を入/切する 24
- ・自動たし湯を入/切する 25
- ・湯切れ報知音を入/切する 25
- 洗浄 26
- サブリモコン(オプション)をご使用の場合 27

こんなとき

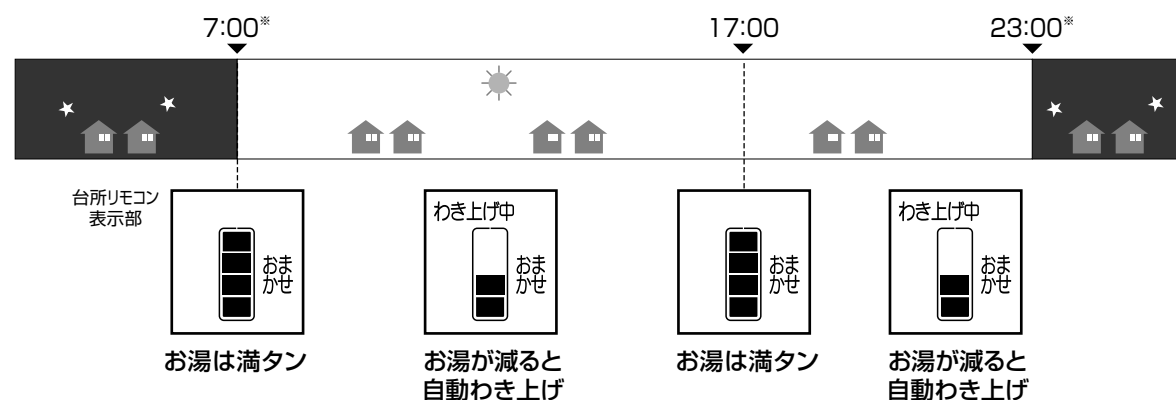
- お手入れと点検 28
- 凍結防止 30
- 停電・断水時(水が濁る)など 31
- 定期点検(有料) 31
- 長期間使用しない 32
- タンクに水を入れる(準備) 33
- 災害時にタンクの水を取り出す 34
- 仕様・機器の役割など 35

故障かな

- 故障かな?と思ったら
 - ・お湯関係 36
 - ・給湯機 37
 - ・浴槽アダプター 37
 - ・リモコン表示部 38
 - ・操作 38
- リモコンにエラーが表示された場合 41
- 保証とアフターサービス 42

わき上げイメージ

お湯の使用量によっては、昼間でも自動的にお湯をわかします。
17時頃には、お風呂への湯はりを想定して、自動で満タンまでわき上げます。



※ご契約の電力制度によって時間帯は異なります。

ご使用の手順

①必ずお読みください。

- 安全のために必ずお守りください ㉔4
- ご使用にあたってのお願い ㉔6
- お湯を上手に使うために ㉔7

※お使いになる際に、必ず守っていただきたいことが記載してあります。



②台所リモコンの表示を確認します。

表示が点灯している

▶そのままご使用できます。(㉔へ)



点灯時(例)

「**乾燥なし**」が表示されている場合は満タンスイッチを押してください。約4時間でタンク全体のお湯をわかします。

表示が消灯している

または

タンクに水が入っていない方

▶タンクに水を入れる ㉔33 にしたがってください。

※リモコンの画面に保護フィルムが貼ってある場合は外してください。

③お湯を使ってみましょう。

蛇口やシャワーを使う

- 蛇口やシャワーの温度を決める ㉔14



お風呂に入る

- 湯はりの温度と量を決める ㉔13
- お風呂にお湯を入れる ㉔12



④お手入れをします。

- 日常のお手入れ ㉔28
浴槽アダプターの掃除・時刻の確認・リモコンのお手入れなど
- 1年に2~3回のお手入れ ㉔28
漏電遮断器の動作点検、逃し弁の点検など

早見表

お風呂にお湯を入れる	ふろ自動	12
湯はりの温度を決める	温度	13
湯はりの量を決める	+湯量 -	13
「蛇口・シャワー」の温度を決める	優先 温度	14
追いだきをする	(3秒押し) 追いだき	15
熱いお湯をたす	(3秒押し) 高温さし湯	15
お湯をたす	たっぷり	16
ぬるくする	ぬるく	16
インターホンを使う	通話	17
時刻を合わせる	時計合わせ (3秒押し) 選択	18
わき上げモードを設定する	わき上げ設定	19

安全のために必ずお守りください


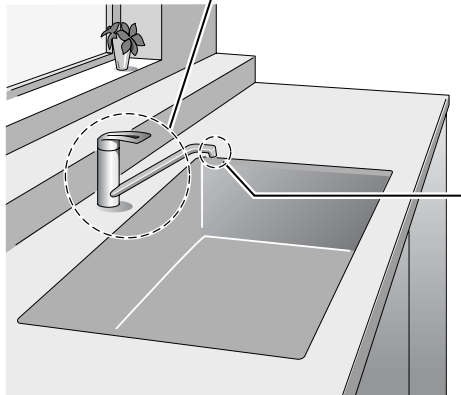

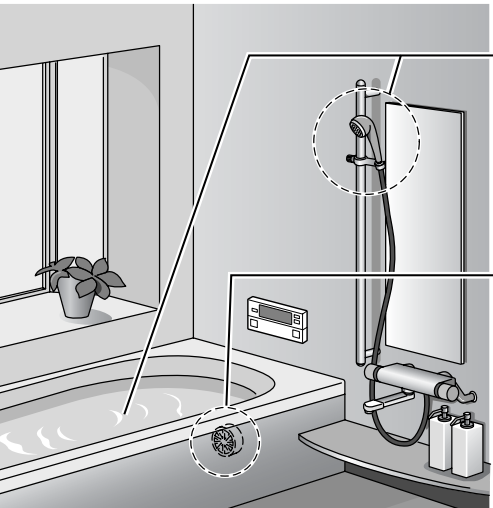
■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。	 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつきます。
---	----------------------------------	---	--------------------------------------

■本文中や機器に使われる図記号の意味は次のとおりです。










 禁止	 指示に従う	 感電注意	 高温注意	 発火注意	 回転物注意
--	---	--	--	---	---

やけどを防ぐために!










 警告	 給湯時は、湯水混合栓に手を触れない やけど注意
	 使いはじめは、湯温を確認する 特に朝の使いはじめは、しばらくお湯に触れないでください。空気の混ざった湯が飛び散ることがあります。
	 入浴時やシャワー使用時は、必ず、指先などで湯温を確認する
	 「追いだき」「高温さし湯」を使用するときは、浴槽アダプターから離れる やけど注意
	 ヒートポンプ配管に手を触れない やけど注意
 給湯温度を変更するときは、他の蛇口の使用状況を確認する	

部品名は各部のはたらき(P.8 ~ P.9)をご覧ください。





安全に使用するために

 警告	 浴槽アダプターのカバーを外したまま使用しない 髪の毛等を吸い込まれるなど思わぬ事故を起こすことがあります。	 前面カバーや工事用窓を開けない 改造しない <small>分解禁止</small>
	 近くにガス類や引火物を置かない (ガスボンベからは2m以上離す。)	
	 異常(こげ臭いなど)時は、漏電遮断器の電源レバーを下げて電源を「切」にし、お買い上げの販売店または「修理窓口 P.43」へ連絡する	
 注意	 浴槽アダプターをふさがない 配管が故障し、水漏れすることがあります。	
	 そのまま飲用しない 長期間のご使用によってタンク内に水あかがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。 ●必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。 ●熱いお湯が出てくるまでの水(配管にたまっている水)は、雑用水としてお使いください。 ●固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに直ちに、据付工事店(販売店)へ点検を依頼してください。	
	 機器に乗ったり、物を乗せたり、配管に力を加えたりしない (事故・やけどの原因になります。)	

機器の点検・お手入れに関する注意

 警告	 漏電遮断器の動作を確認する P.28	
	 逃し弁の点検をする P.28 (タンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。) ●点検時は内部の配管に手を触れない ●点検終了後、操作窓は閉じる	
	 アース工事を確認する (故障や漏電のときに感電することがあります。アースの取付けは、据付工事店(販売店)へお問い合わせください。) <small>アース工事</small>	
 注意	 ヒートポンプユニットの架台が傷んだ状態で使用しない (ヒートポンプユニットが落下、転倒し、けがをすることがあります。)	
	 凍結防止対策の確認をする P.30 (タンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。)	 床面が防水・排水処理されているか据付工事店(販売店)へ確認する (水漏れが起きたとき大きな損害につながる可能性があります。)
	 操作カバー・操作窓・配管カバーは閉じる (雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。)	

長期間使用しないとき、使用を再開するとき

 警告	 長期間使用しないときは、本書の手順にしたがって、機器と配管内の水を確実に抜く P.32 ●排水時はお湯に手を触れない ●タンクの熱湯を直接排水しない
 注意	 初めて使用するときや、使用を再開するときは、本書の手順にしたがう P.33

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

ご使用の前に

使いかた

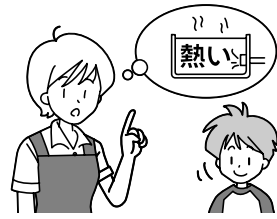
こんなとき

故障かな

ご使用にあたってのお願い

「追いだき」、「高温さし湯」についてのお願い

追いだきや高温さし湯を行うと、浴槽アダプターから、熱いお湯が出ます。お子さまや高齢者の方の取扱については、特に注意してください。



安全のため、追いだき、高温さし湯スイッチは3秒以上押さないとお湯が出ません。

リモコンの時刻を確認する

リモコンの時刻がずれた場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。P18



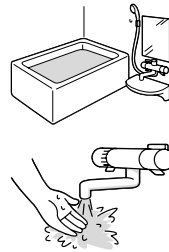
時刻がずれていると、電気料金は割高になります。

必ず水道水をご使用ください

- 必ず水道法に定められた飲料水の品質基準に適合した水道水を使用してください。ただし、水質によっては、タンク・ヒートポンプユニット・減圧弁・逃し弁等の寿命が通常より短くなる場合があります。
- 特に温泉水・地下水・井戸水のご使用は機器をご使用いただく期間の水質が、常に水道法の定める水質基準内である担保が取れないため、使用しないでください。(水質に起因した不具合が発生した場合、無償保証できません。)

お湯の温度が低い

- 浴槽内の温度は、配管や浴槽の放熱によって、設定温度より低くなる場合があります。
- 蛇口で使用するお湯は、配管の放熱によって、設定温度より低くなる場合があります。



リモコンに水をかけない

- 台所リモコンは防水タイプではありません。水をかけないでください。(故障の原因)
- 浴室リモコンは防水タイプですが、なるべく水をかけないでください。(故障の原因)

機器周辺部の点検

- 積雪時は機器の周囲を除雪してください。(誤動作や故障の原因)
- ヒートポンプユニットの周囲に通風の妨げとなるものを置かないでください。(性能低下や故障の原因)

浴槽等の点検

- 浴槽や洗面台はよく洗ってください。青い線が付きにくくなります。

浴槽アダプターのお手入れ

- 浴槽アダプターのフィルターにゴミがたまると、追いだき等のふる機能が正常に動作しない場合があります。こまめにお手入れを行ってください。P28



入浴剤を使うときのお願い

下記の入浴剤は使用しないでください。

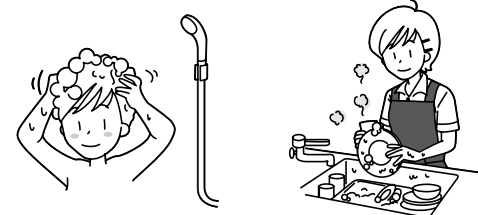
- 炭酸ガスにより発泡させるもの
 - 硫黄成分が含まれるもの
 - 炭酸カルシウムを含むもの(濁り湯状にさせるもの)
- (ふる循環ポンプの不具合や配管等の金属腐食の原因)

お湯を上手に使うために

この給湯機は貯湯式ですので、連続して使用できるお湯の量には限りがあります。貯湯タンクがコンパクトタイプのため、昼間でもわき上げを行います。

1 お湯は流しっぱなしで使用しない

シャワーや食器等の洗いものは、お湯を止めながら行なってください。



2 ご使用人数にあわせてわき上げモードに

わき上げモードとは、給湯機のわき上げ動作を決めるためのモードです。「多め」「おまかせ」「少なめ」の3モードから選べます。

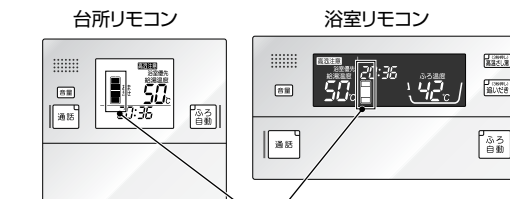
わき上げモード	使用人数の目安
おまかせ	3人
多め	4人
少なめ	少人数(2人)

※使用量が多い場合は、「多め」に設定してください。
※設定手順等の詳細は、19ページをご覧ください。



3 お湯を使うときは、残湯量表示を確認する

湯はりなどの各ふる機能・蛇口・シャワーを使用するときは、残湯量表示(P10)を確認してください。

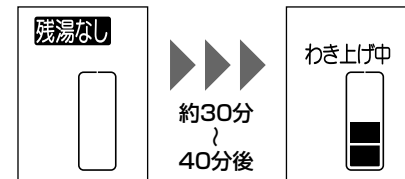


残湯量表示

※使用状況によっては湯量がたりなくなり、機能が満足できない場合があります。台所リモコンの「わき上げ中」が点灯している場合は、お湯がわくまでしばらくお待ちください。消灯している場合は、満タンわき増し(P19)をご利用ください。

4 万一、湯切れした場合は、お湯がわくまでしばらくお待ちください。

約20分~40分程度あれば、シャワー1回分のお湯をわくことができます。メモリ回復には30分~40分かかります。



※外気温や給水温の条件によってわき上げるはやさとお湯の使用できる量は変わります。

ご使用例

4人家族のご家庭で、お湯を使用する場合(入浴・シャワー・食器洗い)の使用例です。

残湯量は目安です。使用状況により異なります。

開始時刻 残湯量	動作	終了時刻 残湯量
18:30 満タン	●食器洗い	18:45 1メモリ減
18:45 3メモリ	●団らん	19:15 4メモリに回復
19:15 4メモリ	●湯はり ふる自動	19:30 2メモリ減
19:30 2メモリ	●入浴(父・子)、シャワー	20:00 残湯なし点滅 1メモリ減
20:00 残湯なし点滅 1メモリ	●団らん	20:30 2メモリに回復
20:30 2メモリ	●入浴(母・子)、シャワー	21:00 残湯なし点滅 1メモリ減

〈試算条件(当社シミュレーション)〉
●わき上げモード:多め ●タンク内温度:80℃、給水温:9℃
●シャワー・浴槽湯はり温度:43℃、浴槽湯はり量:180L
●湯はり:180L/回、シャワー:60L/回、食器洗い:120L/回、追いだき:0回、ふる自動運転:2時間の場合

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

ご使用の前に

使いかた

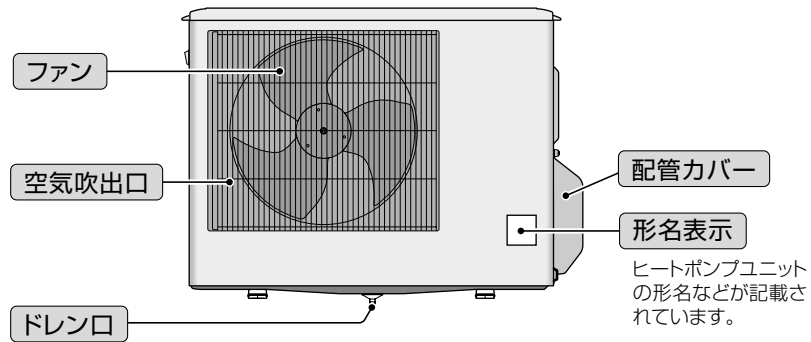
こんなとき

故障かな

各部のはたらき

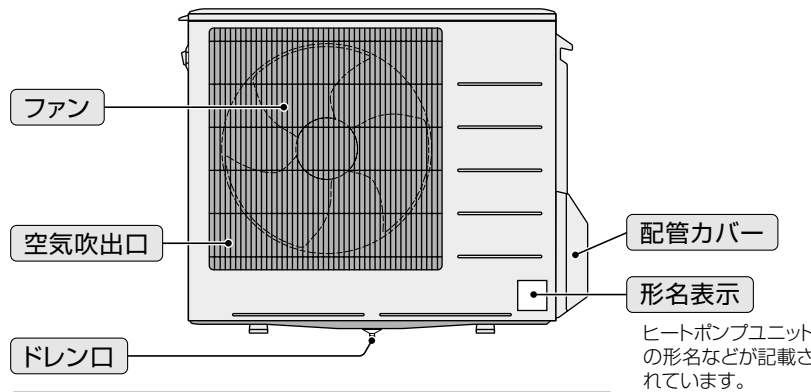
ヒートポンプユニット

〈一般地向け〉



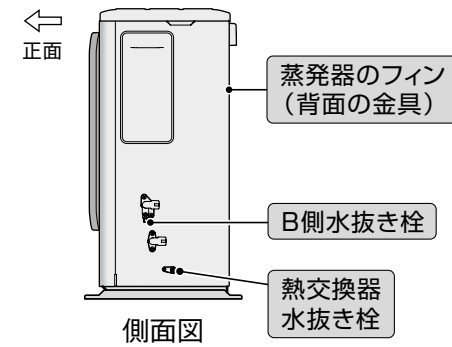
運転中はフィンに結露し、ドレン口から少量の水が出る（温度、湿度により変化します。）ことがあります。故障ではありません。

〈寒冷地向け〉

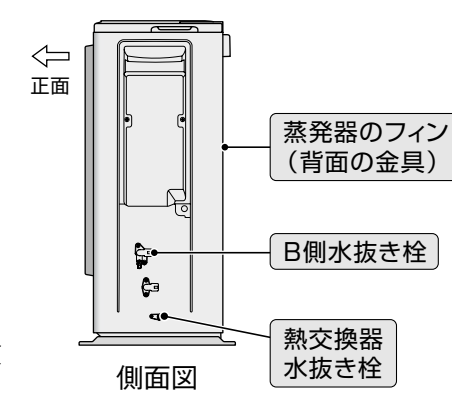


運転中はフィンに結露し、ドレン口から少量の水が出る（温度、湿度により変化します。）ことがあります。故障ではありません。

〈配管カバーを外した図〉



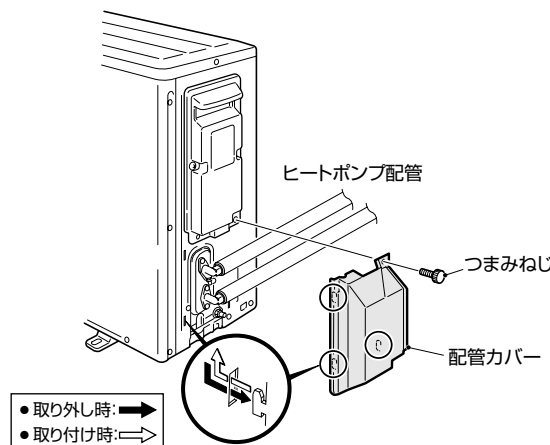
〈配管カバーを外した図〉



配管カバーの外しかた

- (1) つまみねじ(1本)を外す
- (2) 配管カバーを下方にずらしてツメを外し、手前に引く

警告
●ヒートポンプ配管に手を触れない（やけどの原因）

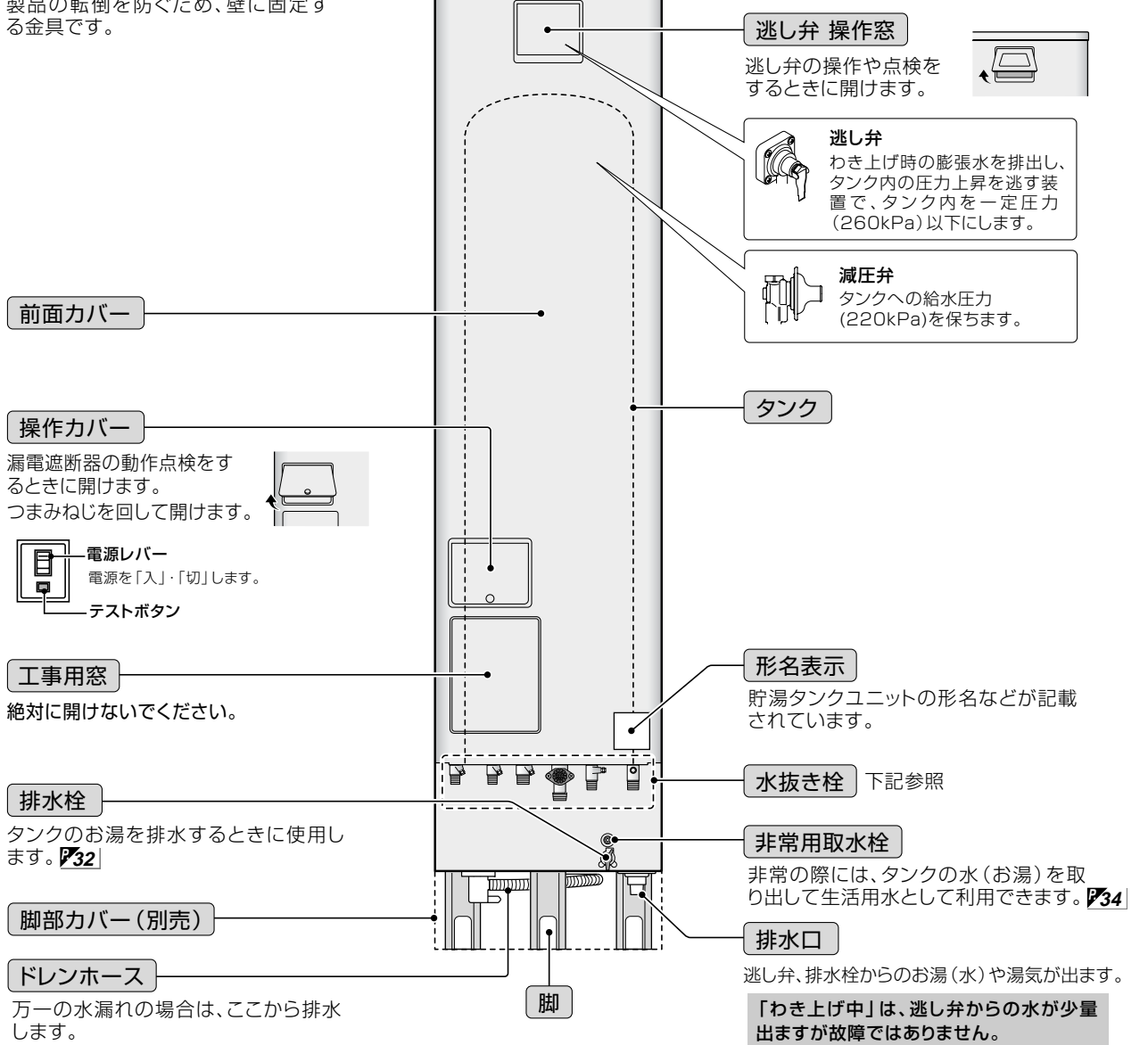


- 取り外し時: →
- 取り付け時: ←

貯湯タンクユニット

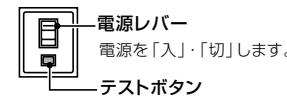
上部振れ止め金具

2階以上に据付けた場合、地震のとき製品の転倒を防ぐため、壁に固定する金具です。



前面カバー

漏電遮断器の動作点検をするときに開けます。つまみねじを回して開けます。



工事用窓

絶対に開けないでください。

排水栓

タンクのお湯を排水するときに使用します。P32

脚部カバー (別売)

ドレンホース

万一の水漏れの場合は、ここから排水します。

逃し弁 操作窓

逃し弁の操作や点検をするときに開けます。

逃し弁

わき上げ時の膨張水を排出し、タンク内の圧力上昇を逃す装置で、タンク内を一定圧力(260kPa)以下にします。

減圧弁

タンクへの給水圧力(220kPa)を保ちます。

タンク

形名表示

貯湯タンクユニットの形名などが記載されています。

水抜き栓

下記参照

非常用取水栓

非常の際には、タンクの水(お湯)を取り出して生活用水として利用できます。P34

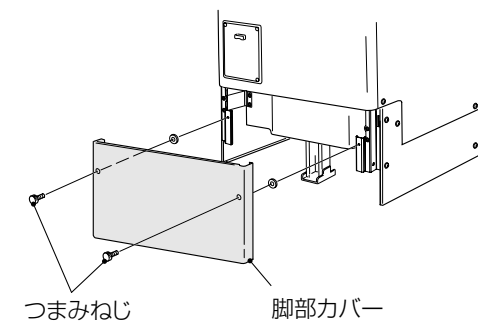
排水口

逃し弁、排水栓からのお湯(水)や湯気が出ます。

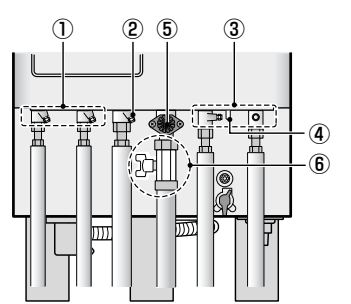
「わき上げ中」は、逃し弁からの水が少量出ますが故障ではありません。

脚部カバーの外しかた

- (1) つまみねじ(2本)を外す
- (2) 脚部カバーを手前に引く



水抜き栓、ストレーナー、給水配管専用止水栓の取付位置



- | | |
|---|---------------|
| ① | ヒートポンプ配管用水抜き栓 |
| ② | 給湯配管用水抜き栓 |
| ③ | ふる配管用水抜き栓 |
| ④ | ふる循環ポンプ用水抜き栓 |
| ⑤ | ストレーナー |
| ⑥ | 給水配管専用止水栓 |

「⑥給水配管専用止水栓」が図の位置に取り付けられていない場合は、据付工事店へ取付位置を確認してください。異常がありましたら、「⑥給水配管専用止水栓」を閉めてください。

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

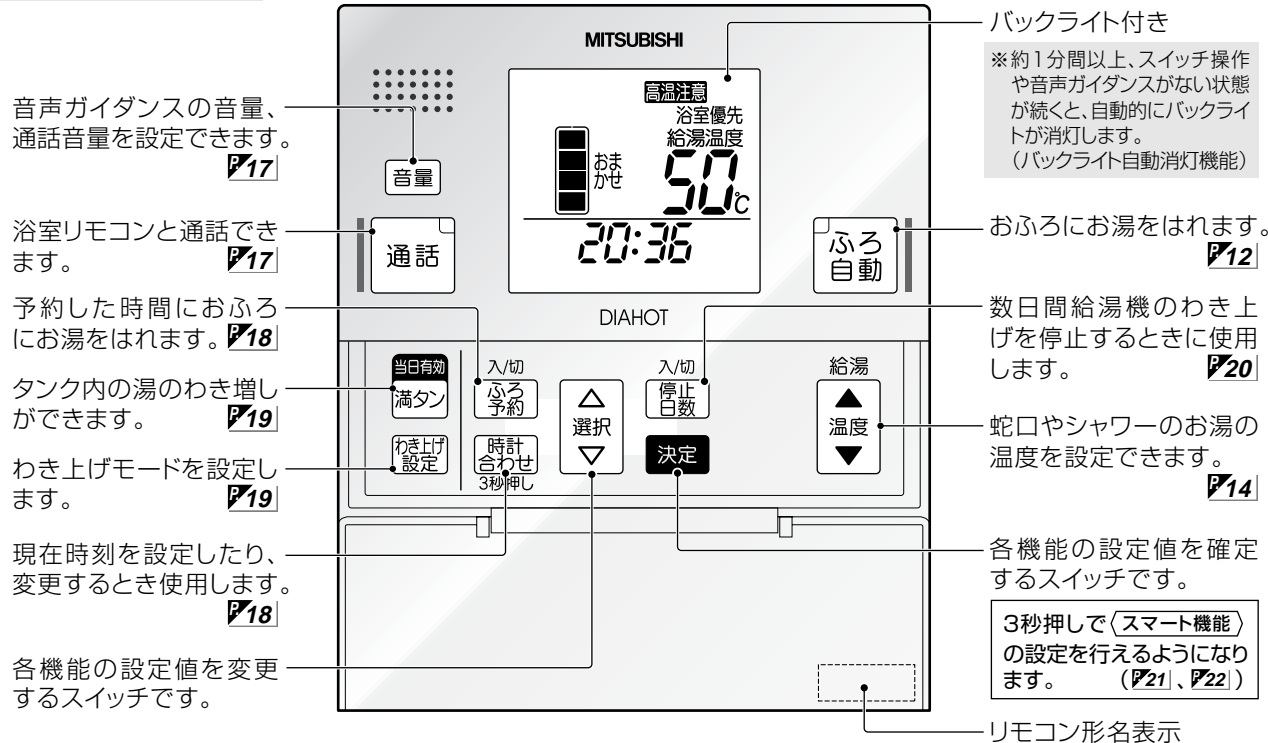
故障かな

リモコンのはたらき

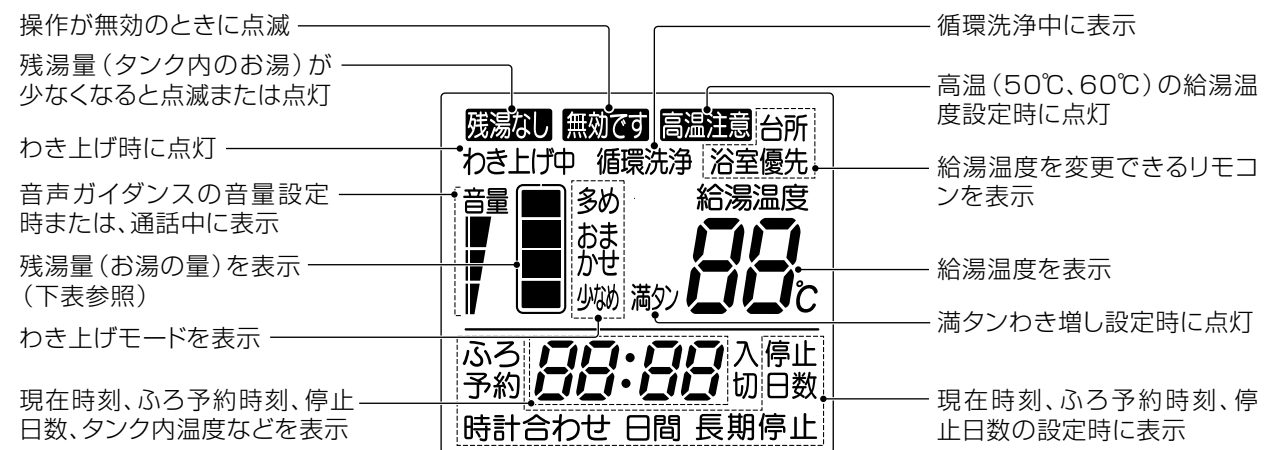
台所リモコン

ふたを開けた状態です。

アールイムシー イーイス ケーテ
形名:RMC-ESKD4



表示部 (説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。)



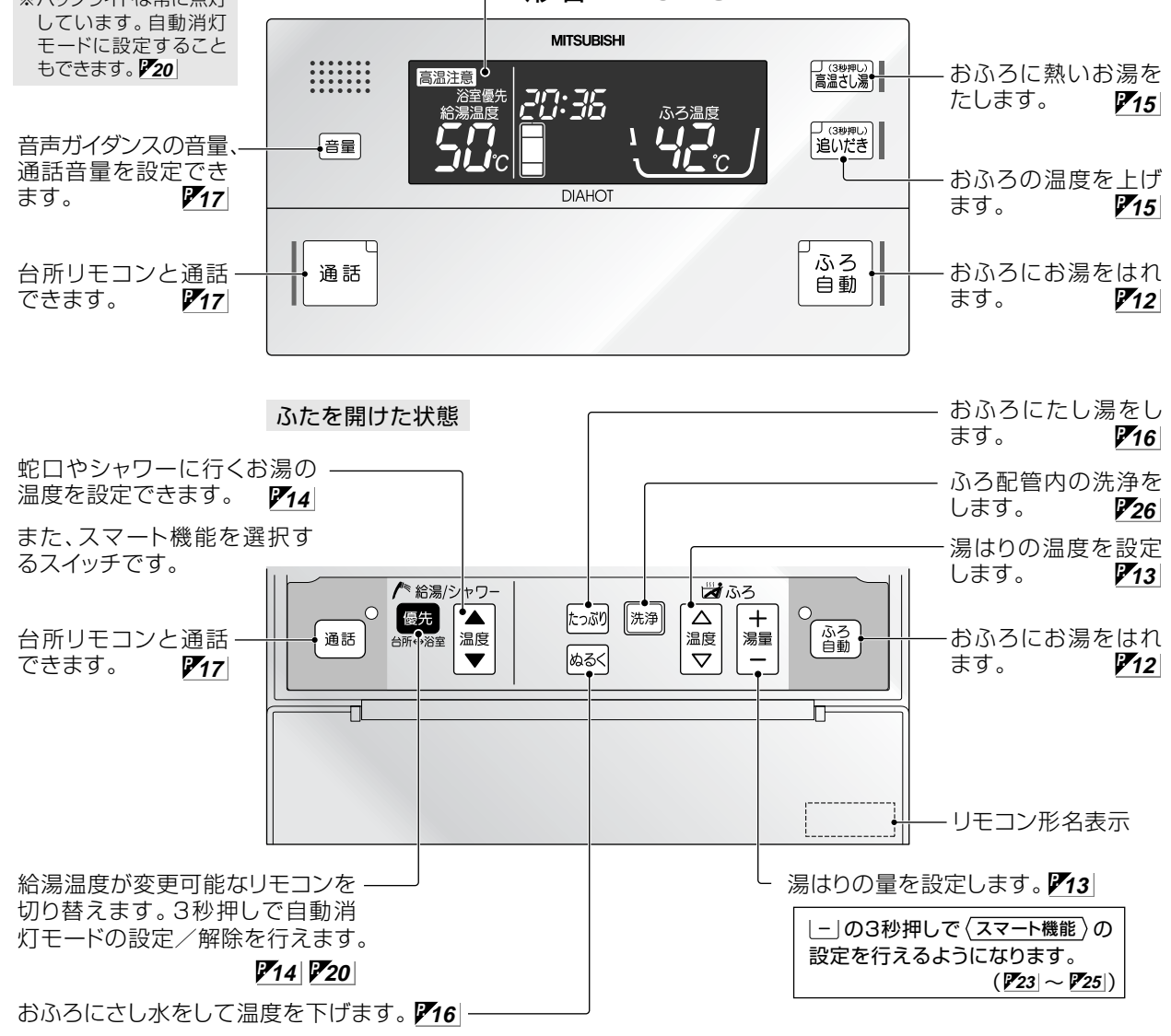
残湯量の見かた

残湯量表示 台所リモコンで説明しています。									
お湯の量	150L以上(ほぼ満タン)	100L以上150L未満	50L以上100L未満	15L以上50L未満	15L未満(※1)	残湯なし(湯切れ)	15L未満	50L以上100L未満	100L以上
お湯の増減	[Decreasing water level diagram]			[Increasing water level diagram]			[Increasing water level diagram]		
ふろ機能の制約	受け付けます(※2)			受け付けません			受け付けます(※2)		
湯はりの目安	使用できます			使用できません			使用できません		
シャワー1回の目安	使用できます			使用できません			使用できます		

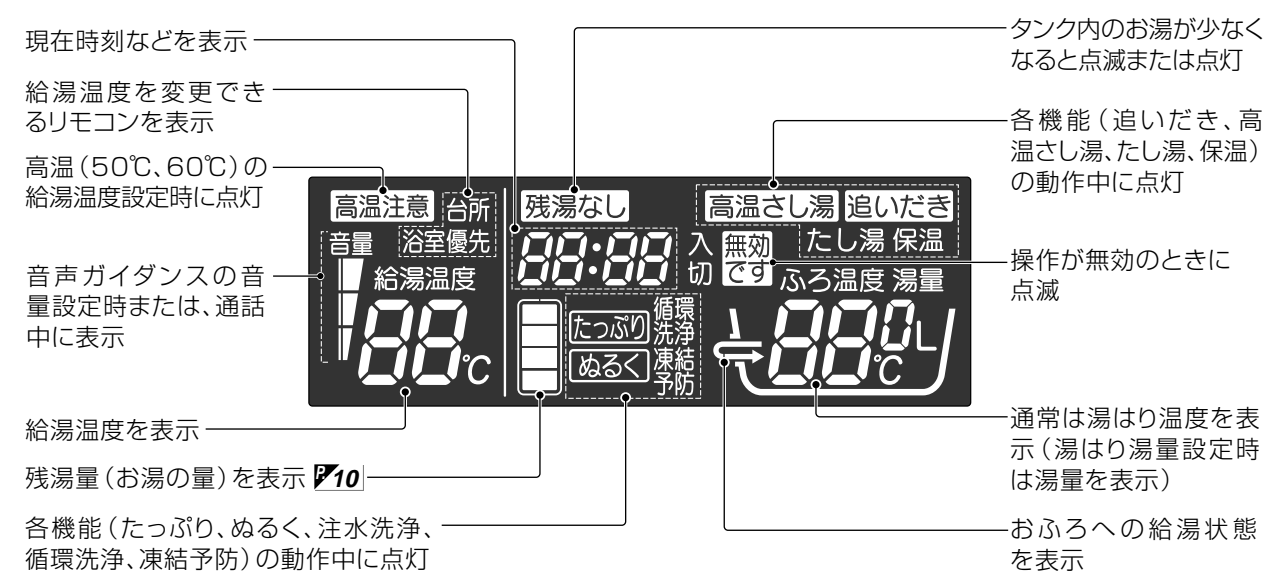
※1.給湯中に残湯量が15L未満になると湯切れ報知音が1回鳴ります。 ※2.使用状況によっては湯量がたりなくなり、機能が満足できない場合があります。
<試算条件(当社シミュレーション)> ●タンク内温度:80℃、給水水温:9℃ ●シャワー・湯はり温度:43℃ ●湯はり:180L/回、シャワー:60L/回

浴室リモコン

アールイムシー イーイス ビーテ
形名:RMC-ESBD4



表示部 (説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。)



使用前の
ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

使用前の
ご使用の前に

使いかた

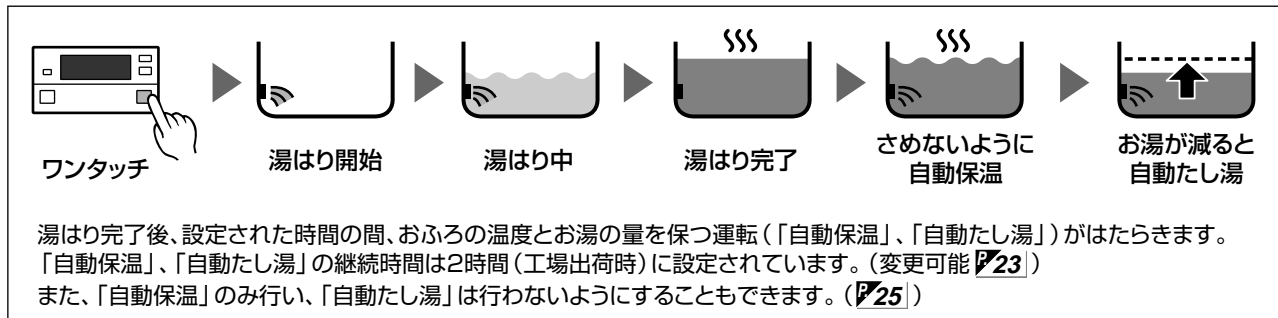
こんなとき

故障かな

お風呂にお湯を入れる

この給湯機は、お風呂にワンタッチの自動運転（ふろ自動運転）でお湯を入れて使います。

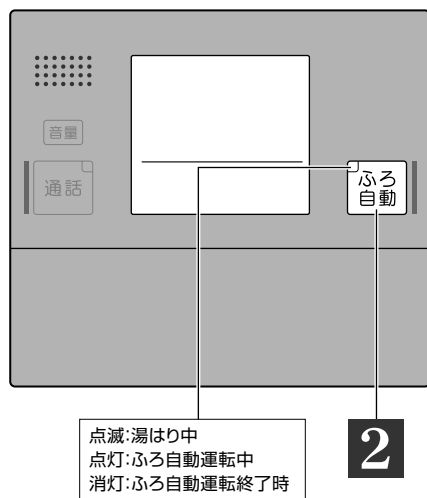
ふろ自動運転



浴室リモコン（ふたを開けたままでも操作できます。）



台所リモコン



- 1 お風呂に水がないことを確認し、お風呂の栓、ふたをする
- 2 **ふろ自動** を押す
▶湯はりが始まります。
- 3 湯はりが終わると音声、完了音でお知らせします
- 4 設定された時間の間、「自動保温」、「自動たし湯」がはたらきます
自動保温中 自動たし湯中
- 5 入浴後は、ふろ自動ランプが消灯していることを確認し、お湯を排水して、注水洗浄（P26）を行う

●途中でやめるとき：もう一度、ふろ自動スイッチを押す

ポイント

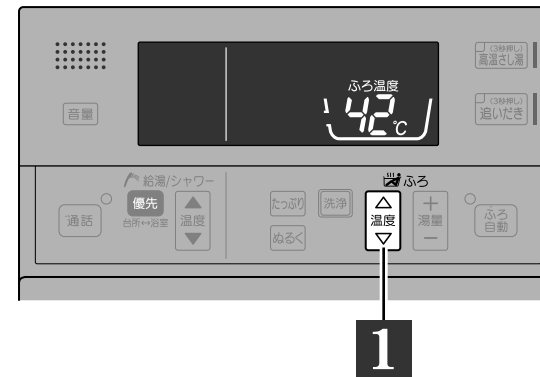
- 湯はりが完了する前に（ふろ自動ランプが点滅しているときに）お風呂に入らないでください。浴槽の水位が高くなったり、あふれたりすることがあります。
- ジェットバスを使用する場合は、湯はり完了後にふろ自動を「切」にしてください。
- ふろ自動運転は設定時間になると終了しますが、再度、ふろ自動スイッチを押すと延長されます。
- 湯はり完了後に「残湯なし」が点灯している場合は、「自動保温」「自動たし湯」がはたらきません。リモコンの「残湯なし」が消灯すれば、ふろ自動運転の継続時間中は「自動保温」「自動たし湯」を再開します。
- 排水するときには、ふろ自動ランプが消灯していることを確認してください。（ふろ自動ランプが点灯している場合は、ふろ自動スイッチを押して消灯させてください。）自動たし湯機能がはたらき、お湯がムダになります。

湯はりの温度を決める

●設定できる範囲

35℃～45℃（1℃刻み）
工場出荷時は42℃

※温度は目安です。



- 1 ふろ温度スイッチを押して温度を設定する

- ▲…1回押すと1℃上がります。
- ▼…1回押すと1℃下がります。



ポイント

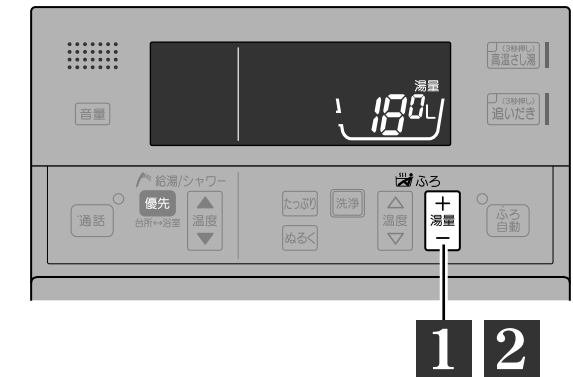
- 湯はりの「温度」は目安温度です。浴槽内の温度は配管や浴槽に熱をうばわれるため、設定温度よりも少し下がることがあります。湯はり後の浴槽内温度が低い場合は、次回から湯はりの温度を上げて湯はりをしてください。
- 湯はり中やふろ自動中でも、湯はり温度を変更できます。ただし、湯はりが完了したときの温度が設定と異なる場合があります。

湯はりの量を決める

●設定できる範囲

100L～260L（20L刻み）
工場出荷時は180L

※量は目安です。



- 1 ふろ湯量スイッチを押す

- ▶ふろ湯量の現在の設定値が表示されます。

- 2 ふろ湯量スイッチを押して湯量を設定する

- ⊕…1回押すと20L上がります。
- ⊖…1回押すと20L下がります。

ポイント

- 湯はりの量を設定するときは、最初は浴槽に対して少なめに設定してください。ただし、浴槽アダプターが水中にかくれるように設定してください。
- 湯はり中やふろ自動中でも、湯はり湯量を変更できます。ただし、湯はりが完了したときの湯量が設定と異なる場合があります。

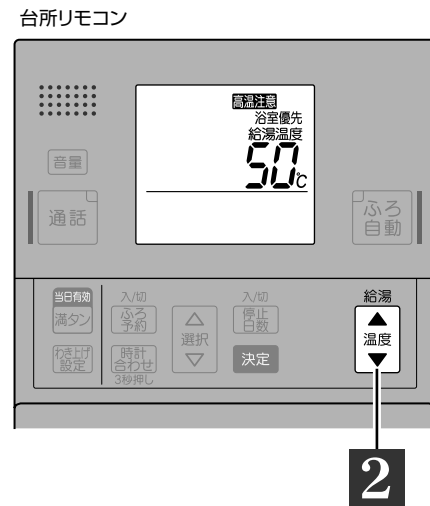
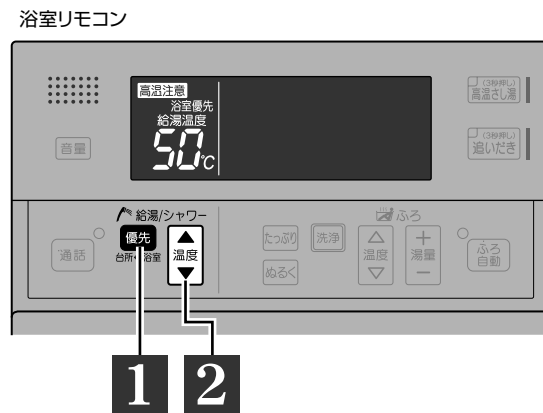
「蛇口・シャワー」の温度を決める

給湯温度（蛇口・シャワーへ行くお湯の温度）は、「優先権*」のないリモコンでは設定できません。

※浴室リモコンか台所リモコンのどちらか一方で給湯温度変更をできるようにすることを、そのリモコンに「優先権」を与えていると呼んでいます。
例えば、浴室でシャワーを浴びているときに台所リモコンで蛇口のお湯を熱くすると、熱いお湯が出る可能性があります。この場合は、台所リモコンでの温度変更を禁止させるため、浴室リモコンに「優先権」を与えてください。

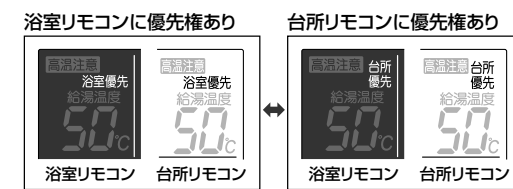
●給湯温度の設定範囲

35℃～48℃（1℃刻み）／50℃／60℃
工場出荷時は50℃



1 浴室リモコンの「優先」を押す

▶ 押すごとに、優先権が移ります。



2 優先権のあるリモコンの給湯温度設定スイッチで給湯温度を設定する

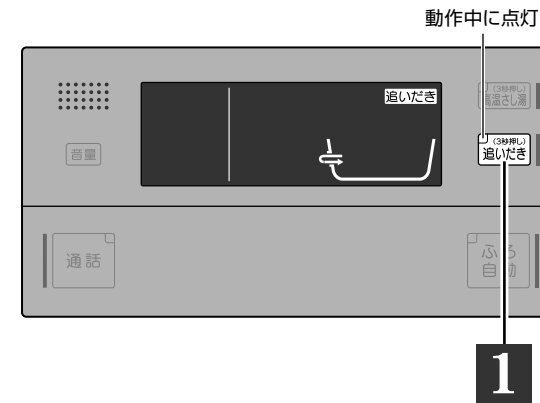
- ▲…温度が上がります。
- ▼…温度が下がります。

ポイント

- 工場出荷時は浴室リモコンに優先権があります。
- リモコンに「優先権」がなくなったときは警告音が鳴ります。一方、優先権をもったリモコンは音声でお知らせします。給湯温度の表示を確認し、お湯を使用してください。
- 優先権を台所リモコンから浴室リモコンに変更した場合、給湯温度は、以前に浴室リモコンで設定された温度となります。一方、優先権を浴室リモコンから台所リモコンに変更した場合、給湯温度は変わりません。
- 給湯温度を50℃以上に設定した場合、リモコンに「高温注意」が表示されます。60℃に設定した場合は各リモコンから警告音が鳴り、音声ガイダンスも流れます。
- サーモスタット付湯水混合栓の場合は、給湯温度設定を使用するお湯の温度より10℃以上高くしてください。また、シャワー出湯量が少ない場合は、給湯温度設定を60℃にし、水と混ぜてご使用ください。

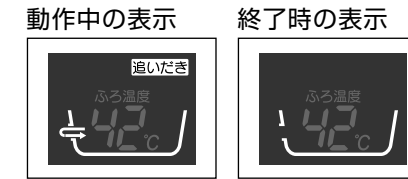
追いだきをする

お風呂の温度を上げたいとき（追いだき）に使います。（お風呂の量はかわりません。）
湯はりをするときに設定した温度になるまで追いだきを行います。（自動で停止）



1 (3秒押し) 追いだきを3秒以上押す

▶ 追いだきが始まります。浴槽アダプターから熱いお湯が出ます。



●途中でやめるとき：もう一度スイッチを押す

警告

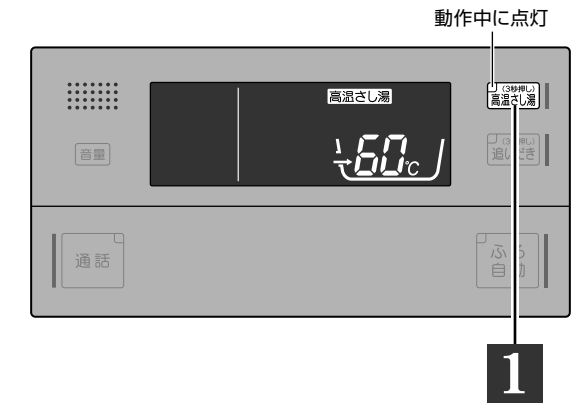
- 入浴するときは、浴槽の温度を指先等で確認する（やけどの原因）
- 追いだきをするときは、浴槽アダプターから離れる（やけどの原因）

ポイント

- 追いだきはタンク内のお湯の熱を利用しています。そのため、使い方によっては、お湯が不足したり、追いだきができなくなることがありますので、わき上げモードを「おまかせ」または「多め」に設定してご使用いただくことをおすすめします。
- すでにお風呂の温度が設定温度以上になっているときに押すと、現在のお風呂の温度から約2℃上げるように（最高で45℃まで）追いだきを行います。
- 蛇口からお風呂にお湯（水）をたした場合、追いだきできないことがあります。

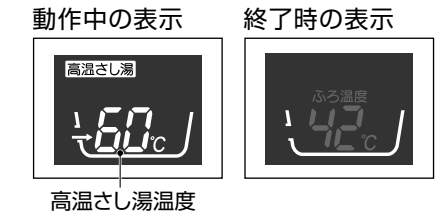
熱いお湯をたす（高温さし湯）

湯はりをするときに設定した温度を、約2℃上げるために必要な熱いお湯が入ります。（最大で約60L、自動で停止）



1 (3秒押し) 高温さし湯を3秒以上押す

▶ 高温さし湯が始まります。浴槽アダプターから熱いお湯（約60℃）が出ます。



●途中でやめるとき：もう一度スイッチを押す

警告

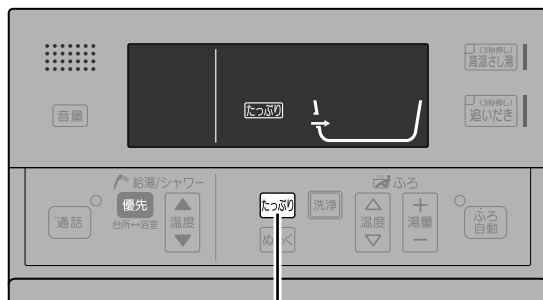
- 高温さし湯をするときは、浴槽アダプターから離れる（やけどの原因）
- 浴槽にお湯がないときは、スイッチを押さない（やけどの原因）

ポイント

- 高温さし湯の温度は、80℃に変更することができます。（P23）
また、湯量を50Lに固定することもできます。（P24）
- 蛇口からお風呂にお湯（水）をたした場合、高温さし湯ができないことがあります。

お湯をたす

湯はりをするときに設定した温度のお湯(約20L)が浴槽に入ります。(自動で停止)



1

1 たっぶりを押す

▶浴槽アダプターからお湯が出ます。



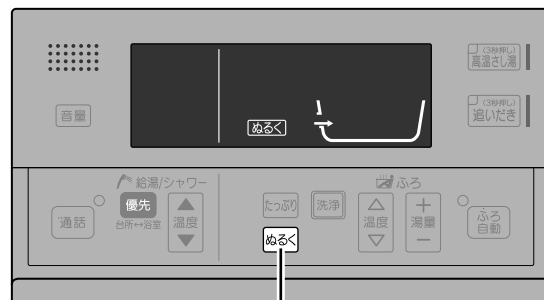
●途中でやめるとき：もう一度スイッチを押す

ポイント

- リモコンに「残湯なし」が点灯している場合、たっぶりは使用できません。

ぬるくする

湯はりをするときに設定したお風呂の温度を約1℃下げるために必要な水が浴槽に入ります。(最大で約20L、自動で停止)



1

1 ぬるくを押す

▶浴槽アダプターから水が出ます。



●途中でやめるとき：もう一度スイッチを押す

ポイント

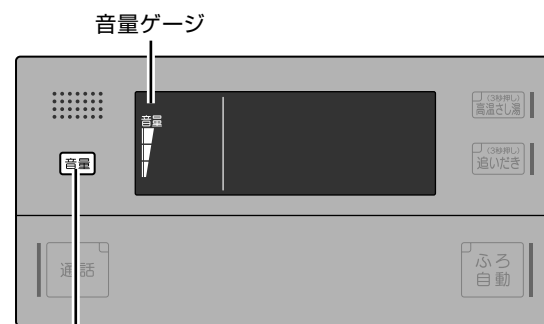
- ふろ自動運転中にぬるくスイッチを押した場合、約30分間自動保温を行います。ただし、追いだき(P15)は使用できません。

音声ガイダンスの音量を調節する

リモコンの音声ガイダンスの音量を変えたり、切ることができます。通話していない時に行なってください。

●設定範囲

切/最小/標準/最大
工場出荷時は標準
台所・浴室リモコン別々に設定可能



1 2

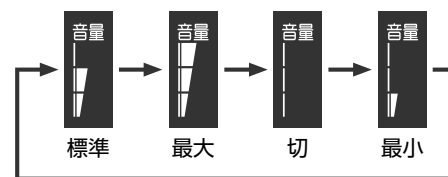
浴室リモコンで説明しています。

1 音量を押す

▶現在設定されている声の大きさをお知らせします。

2 音量確認(手順1)後、約10秒間以内に音量を押す

▶押すごとに、声の大きさをお知らせします。



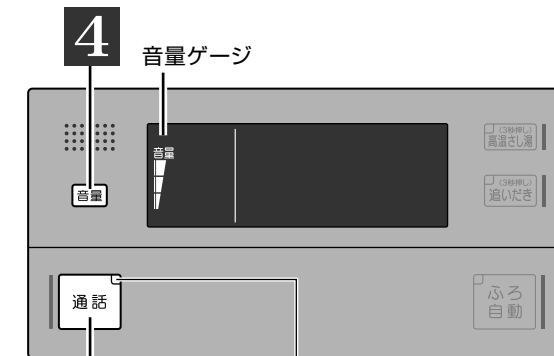
ポイント

- 通話中に音量スイッチを押すと、通話音量の変更となります。
- 切にしても、音量調節を知らせる音声やスイッチ操作音、警告音は消せません。
- サブリモコンに音声ガイダンス機能はありません。

インターホンを使う

各リモコン間でインターホンとして会話ができます。(最大約1分間)

例)浴室から呼び出す場合(台所からも呼び出せます。)
浴室リモコン(ふたを開けたままでも操作できます。)



1 5

点滅:呼び出し中
点灯:通話中

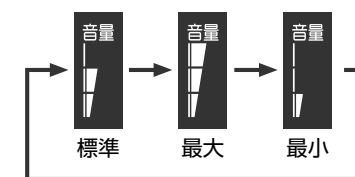
1 通話を押す

2 相手側のリモコンの呼出音が鳴り、ランプが点灯します。

3 音量ゲージが表示されたら、そのまま通話できます。

4 通話音量を変えるときは、通話中に音量を押す

▶押すごとに、音量が変わります。



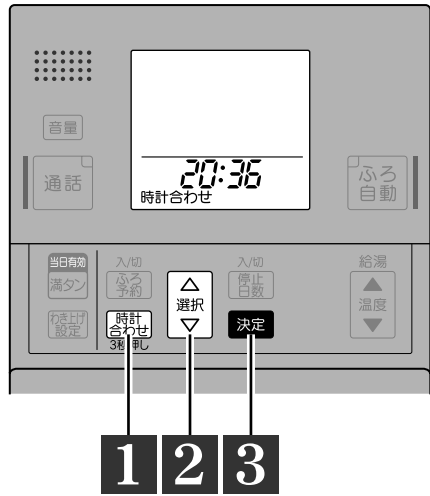
5 通話をやめるときはどちらかの通話を押す

ポイント

- リモコンに向かって約30cm程度の距離で話してください。(近すぎると相手側で聞き取りにくくなります。)
- 周囲の環境や会話の仕方(声が小さいなど)によっては、通話が途切れる場合があります。(テレビはボリュームを下げるか消音にして)雑音のない環境で通話を行なってください。
- 一度に両方のリモコンで話そうまく会話できません。交互に会話してください。
- 通話中は、スイッチを押してもブザー音や音声ガイダンスは出ません。
- 通話スイッチを連続して押すと雑音が発生することがあります。

時刻を合わせる

リモコンの時刻を正確な時刻に合わせてください。台所リモコンで設定します。



- 1** **時計合わせ** を3秒以上押す
▶「時計合わせ」が表示されます。
- 2** 時刻が点滅中に選択スイッチで時刻を合わせる

△	…1分間進みます。
▽	…1分間戻ります。

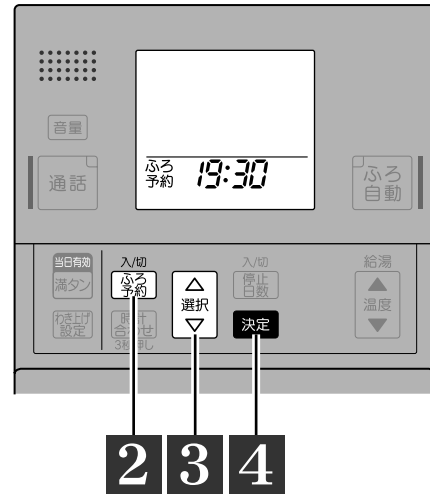
(押し続けると、連続してかわります。)
- 3** **決定** を押す

ポイント

- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。
- 時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12:00」を、夜の12時の場合は「0:00」を表示します。
- 浴室リモコンには、自動的に設定した時刻が表示されます。
- 時計の時刻は停電などにより若干変動します。
- 表示部に「00:00」が点滅している場合は、わき上げできませんので、上記手順2からの操作を行なって時刻に合わせてください。
- サブリモコン(オプション)では時刻を設定できません。台所リモコンで設定した時刻がサブリモコンに表示されます。

予約した時間にお風呂にお湯を入れる

台所リモコンで予約します。



- 1** 浴槽を確認する
①残った水を排水して、お風呂の栓を閉じる
②浴槽にふたをする
- 2** 入切 **ふろ予約** を押す
▶「ふろ予約」が表示されます。
工場出荷時は18:00
- 3** 時刻が点滅中に選択スイッチで予約時刻を設定する

△	…10分間進みます。
▽	…10分間戻ります。

(押し続けると、連続してかわります。)
- 4** **決定** を押す
- 5** 予約した時刻になると湯はりが完了し、表示が現在時刻に変わります。

●解除するとき：もう一度 **ふろ予約** を押す

ポイント

- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。
- 「ふろ自動予約」は、ふろ自動予約時刻の1時間以上前に設定してください。1時間以内に設定した場合は設定した時刻に湯はりが完了しない場合があります。
- 「ふろ自動予約」は、湯はりが終わると自動的に解除されますので、使用することに予約をしてください。

わき上げモードを設定する

給湯機のわき上げ動作を決めるためのモードです。使い始めは「おまかせ」に、特に使用量が多いと思われる場合は、「多め」に設定することをおすすめします。

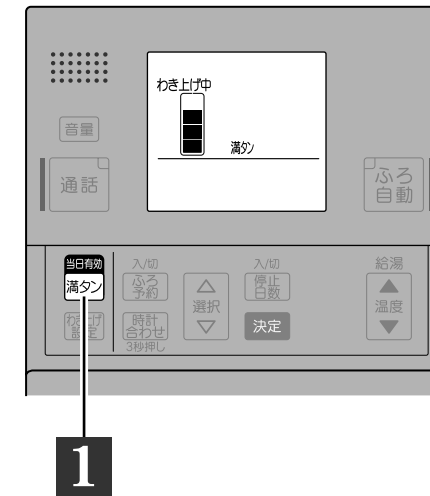
●設定範囲

わき上げモード	こんなときに
おまかせ	<ul style="list-style-type: none"> ■省エネモード 季節や過去の使用湯量を学習し、最適なお湯の量を自動でわかします。 ■使用人数の目安:おおむね3人
多め	<ul style="list-style-type: none"> ■「おまかせ」ではお湯がたりないときに設定するモード 季節や過去の使用湯量を学習し、「おまかせ」より多めにお湯をわかします。 ■使用人数の目安:おおむね4人
少なめ	<ul style="list-style-type: none"> ■お湯の使用量が少ないご家庭(少人数など)での使用に適したモード 季節や過去の使用湯量を学習し、「おまかせ」より少なめにお湯をわかします。 ■使用人数の目安:少人数(2人)

工場出荷時はおまかせ

たくさんお湯を使う(わき増し)

お湯がたりなくならないように、減ってきたらそのつどお湯をわき上げる機能です。来客などでたくさんのお湯が必要なおきに設定してください。



- 1** 当日有効 **満タン** を押す
▶「満タン」が表示されます。
- 2** お湯が約30L減るとわき増しを開始します。
▶わき増し中は、「わき上げ中」が表示されます。

●解除するとき：もう一度スイッチを押す

ポイント

- 満タンわき増しは、一度設定すると、設定したその日は解除されるまで何回でもタンク全体のわき増しを行います。夜間時間帯になると自動的に解除されます。
注:夜間時間帯は地域や電力契約の内容によって異なります。
- 満タンわき増しは、時間帯にかかわらずタンク内をわき上げますので電気料金は割高になります。

- 1** **わき上げ設定** を押す
▶押すごとに、わき上げモードが移動します。

おまかせ	—	少なめ	—	多め
------	---	-----	---	----

ポイント

- タンク内の温度は配管の施工条件(長さ・断熱など)と外気温度によって、わき上げ温度から下がります。
- お湯が少なくなると昼間時間帯でも湯切れさせないように自動的にわき上げを行います。ただし、いつもより多めにお湯を使用した場合、昼間わき上げをしてもお湯がたりなくなることがあります。その場合は満タンわき増しをご利用ください。



数日間わき上げを停止するとき

旅行などで数日間お湯を使用しないときに、指定した日数のあいだ給湯機のわき上げを停止させ、電気代を節約することができます。

わき上げ停止日数の決めかた

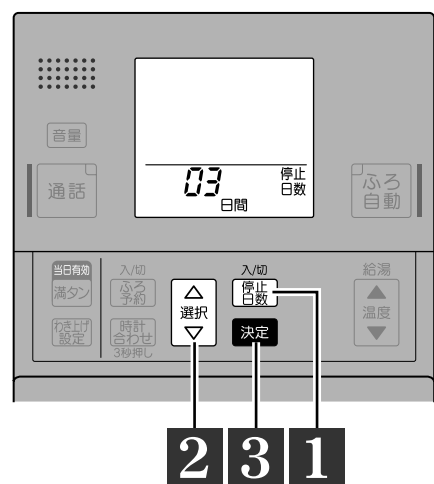
例) 10月1日に出発し、10月4日に帰宅する
3泊4日の旅行の場合

- 出発日(1日)に設定する場合は、1日、2日、3日の昼間の使用を止めるので停止日数「03」を設定します。
帰宅日には、朝からお湯が使用できます。

日付	10月1日	10月2日	10月3日	10月4日
昼間のお湯の使用	使用しない (停止)	使用しない (停止)	使用しない (停止)	使用する

- 出発日の前日に設定する場合は、停止日数「04」を設定します。
帰宅日には、朝からお湯が使用できますが、出発日にはお湯を使用できません。

- 設定範囲 2~15日 / 長期停止



1 入/切 停止日数 を押す

▶メニューに「停止日数」が表示されます。

2 選択スイッチで停止日数を設定する

- △…日数が進みます。
- ▽…日数が戻ります。
(押し続けると、連続してかわります。)

表示	停止日数
長期停止	長期停止
15日間	15日
}	
02日間	2日
00日間	解除

3 決定 を押す

- 解除するとき：もう一度 停止日数 を押す

ポイント

- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。
- 停止期間中に、ふる自動予約、満タンわき増し、現在時刻の設定を行うと自動解除されます。
- 長期間(1カ月以上)使用しないときは、P32の手順にしたがって給湯機の水抜きをしてください。
- 予定日より早く帰宅した場合は、停止日数を解除し、満タンわき増しを使用してください。
- 長期停止を設定した場合、解除するまでわき上げを行いません。

自動消灯モード

浴室リモコン画面のバックライトを、節電のため消灯させることができます。自動消灯モード設定時は給湯機を使用しないまま約10分間経過すると、バックライトが消灯します。



1

1 優先 を3秒以上押す

▶浴室リモコンのバックライトが消灯し、自動消灯モードになります。

- 常時点灯モードに戻るとき：もう一度 優先 を3秒以上押す

ポイント

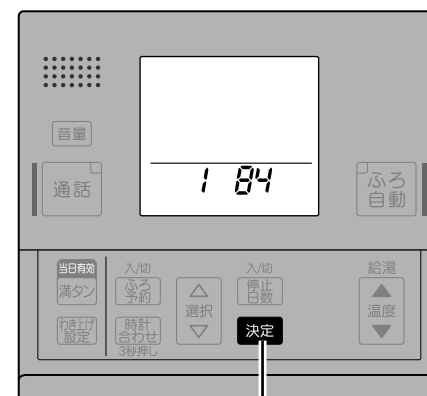
- 自動消灯モード中でも以下の場合はバックライトが点灯します。

- お湯を使用したとき
- ふる機能使用中
- 音声ガイドが流れたとき
- いずれかのスイッチ操作をしたとき
- インターホン動作中

台所リモコン スマート機能

〈機能番号:1〉

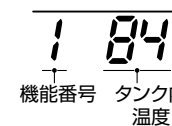
タンク内温度を表示する



1

1 決定 を3秒以上押す

▶機能番号(1)とタンク内温度が表示されます。



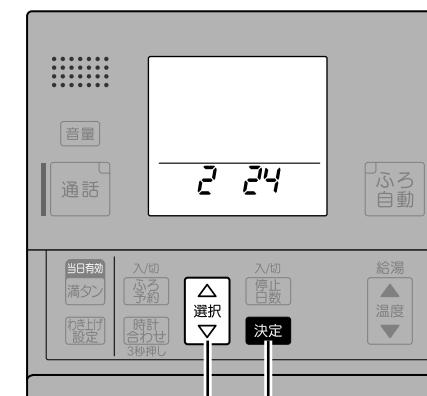
- 通常表示(時刻表示)へ戻るとき：決定 を押す

(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

〈機能番号:2・3・4〉

お湯の使用量を表示する

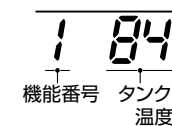
昨日の給湯使用量、昨日の追いだき・保温使用量、過去1週間の1日あたりの平均使用量を表示させることができます。



2 1

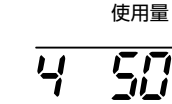
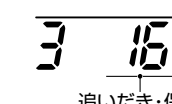
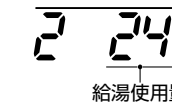
1 決定 を3秒以上押す

▶機能番号(1)とタンク内温度が表示されます。



2 △ を押す

- ▶機能番号(2)と給湯使用量が表示されます。
- ▶表示された数字に10をかけた数値が使用量(L)の目安です。



- 通常表示(時刻表示)へ戻るとき：決定 を押す

(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

ポイント

- お湯の使用量(エネルギー)を43℃の給湯量で表示し、毎朝、夜間時間帯終了後に更新を行います。追いだきはタンク内のお湯の熱を利用するため、実際に蛇口等でお湯を使っていなくても、使用量は多くなります。
- 表示されるお湯の使用量は、タンク内のお湯の使用量と異なります。例えば、昨日の給湯使用量表示が「24(240L)」の場合、タンク内の熱いお湯と水を混ぜて240L使用したことを表しています。

使用の前

使いかた

こんなとき

故障かな

使用の前

使いかた

こんなとき

故障かな

台所リモコン スマート機能(つづき)

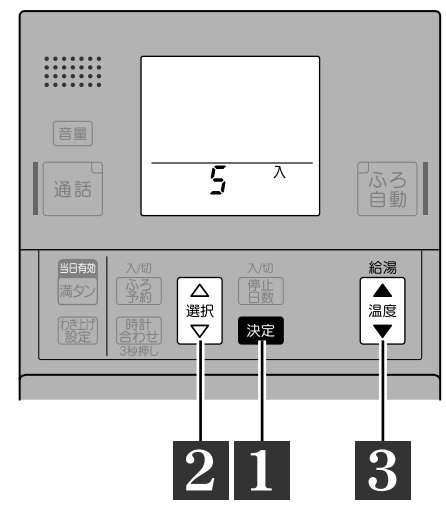
〈機能番号:5〉

湯切れ報知音を入/切する

お湯が少なくなったときに報知音を鳴らしてお知らせします。

●設定範囲

入(報知音あり)/切(報知音なし)
工場出荷時は入



- 決定** を3秒以上押す
▶機能番号(1)とタンク内温度が表示されます。
- △** を4回押す
▶機能番号(5)と現在の設定値が表示されます。
[△]…機能番号が進みます。
[▽]…機能番号が戻ります。
- 給湯温度スイッチでモードを決める**
[▲]…入になります。
[▼]…切になります。

●通常表示(時刻表示)へ戻るとき：**決定** を押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

- ポイント**
- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。
 - 通常は「入」でご使用ください。
 - 浴室リモコンの操作は、**P25** をご覧ください。

〈機能番号:EP〉

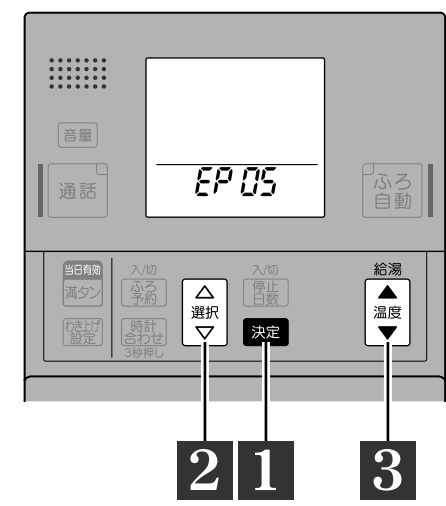
電力契約モード設定

●設定範囲

EP01~EP10(下表参照)
工場出荷時はEP01

電力契約モードの内容(平成22年10月現在)

EP01	●東京電力:電化上手 ●関西電力:はぴタイム、はぴプラン ●沖縄電力:Eeらいふ
EP02	●中部電力:Eライフプラン
EP03	●中国電力:ファミリータイム
EP04	●北陸電力:エルフナイト10プラス ●九州電力:電化deナイト
EP05	●東北電力:やりにくナイト8 ●東京電力:おトクなナイト8 ●北陸電力:エルフナイト8 ●中部電力:タイムプラン ●関西電力:時間帯別電灯 ●四国電力:電化Deナイト、得クナイト ●九州電力:時間帯別電灯[8時間型] ●沖縄電力:時間帯別電灯
EP06	●東北電力:やりにくナイト10、やりにくナイトS ●東京電力:おトクなナイト10 ●北陸電力:エルフナイト10 ●九州電力:よかナイト10
EP07	●中国電力:エコミーナイト
EP08	●北海道電力:ドリーム8、ドリーム8エコ(A:夜間時間帯22時~6時)
EP09	●北海道電力:ドリーム8、ドリーム8エコ(B:夜間時間帯23時~7時)
EP10	●北海道電力:ドリーム8、ドリーム8エコ(C:夜間時間帯24時~8時)、eタイム3



- 決定** を3秒以上押す
▶機能番号(1)とタンク内温度が表示されます。
- △** を5回押す
▶機能番号(EP)と現在の設定値が表示されます。
[△]…機能番号が進みます。
[▽]…機能番号が戻ります。
- 給湯温度スイッチで設定番号を選ぶ**
[▲]…設定番号が進みます。
[▼]…設定番号が戻ります。

●通常表示(時刻表示)へ戻るとき：**決定** を押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

- ポイント**
- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。

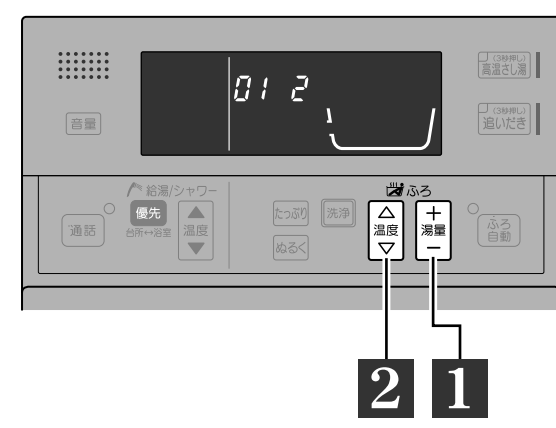
浴室リモコン スマート機能

〈機能番号:01〉

風呂自動運転の継続時間を変更する

●設定範囲

0~8時間(1時間刻み)
工場出荷時は2時間



- 湯量** を3秒以上押す
▶機能番号(01)と現在の設定値が表示されます。
- 風呂温度スイッチで継続時間を変更する**
[▲]…1回押すと1時間長くなります。
[▼]…1回押すと1時間短くなります。

●通常表示(時刻表示)へ戻るとき：**風呂** を押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

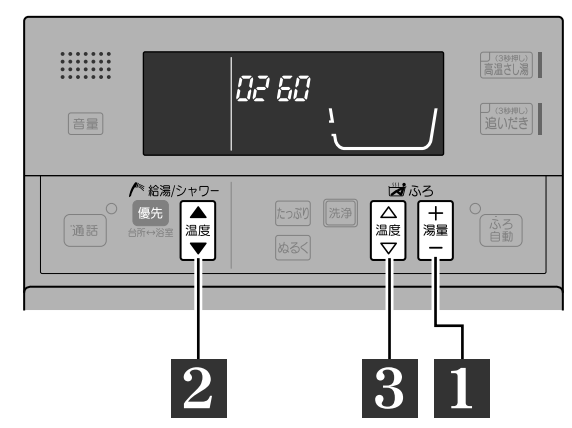
- ポイント**
- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。
 - 自動保温、自動たし湯を行わないようにするときは、「0」時間を設定してください。

〈機能番号:02〉

高温さし湯の温度を切り替える

●設定範囲

60℃/80℃
工場出荷時は60℃



- 湯量** を3秒以上押す
▶機能番号(01)と現在の設定値が表示されます。
- ▲** を押す
▶機能番号(02)と現在の設定温度が表示されます。
[▲]…機能番号が進みます。
[▼]…機能番号が戻ります。
- 風呂温度スイッチで温度を決める**
[▲]…80℃になります。
[▼]…60℃になります。

●通常表示(時刻表示)へ戻るとき：**風呂** を押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

- ポイント**
- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。

使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

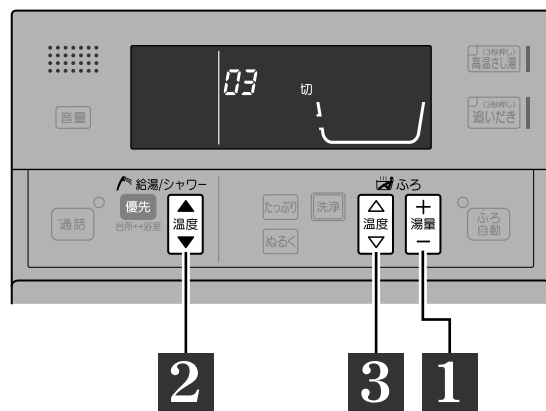
浴室リモコン スマート機能(つづき)

〈機能番号:03〉

高温さし湯の量を切り替える

●設定範囲

入:約50Lのお湯が出ます。
 切:湯はり設定温度を約2℃上げるためのお湯が出ます。
 工場出荷時は切



- 湯量** を3秒以上押す
 ▶機能番号(01)と現在の設定値が表示されます。
- ▲** を2回押す
 ▶機能番号(03)と現在の設定値が表示されます。

 ▲…機能番号が進みます。
 ▼…機能番号が戻ります。
- ふる温度スイッチ** でモードを決める

 ▲…入になります。
 ▼…切になります。

●通常表示(時刻表示)へ戻るとき: **⏪** を押す
 (スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

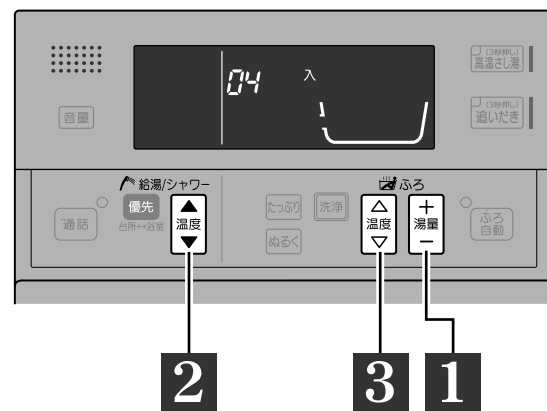
- ポイント**
- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。

〈機能番号:04〉

凍結予防運転を入/切する

●設定範囲

入:凍結予防運転あり
 切:凍結予防運転なし
 工場出荷時は入



- 湯量** を3秒以上押す
 ▶機能番号(01)と現在の設定値が表示されます。
- ▲** を3回押す
 ▶機能番号(04)と現在の設定値が表示されます。

 ▲…機能番号が進みます。
 ▼…機能番号が戻ります。
- ふる温度スイッチ** でモードを決める

 ▲…入になります。
 ▼…切になります。

●通常表示(時刻表示)へ戻るとき: **⏪** を押す
 (スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

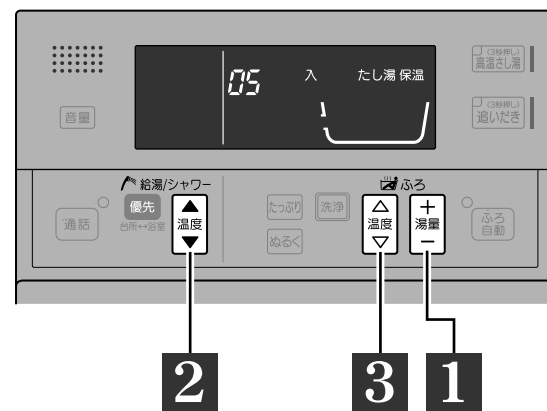
- ポイント**
- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。
 - 通常は「入」でご使用ください。

〈機能番号:05〉

自動たし湯を入/切する

●設定範囲

入:自動たし湯あり
 切:自動たし湯なし
 工場出荷時は入



- 湯量** を3秒以上押す
 ▶機能番号(01)と現在の設定値が表示されます。
- ▲** を4回押す
 ▶機能番号(05)と現在の設定値が表示されます。

 ▲…機能番号が進みます。
 ▼…機能番号が戻ります。
- ふる温度スイッチ** でモードを決める

 ▲…入になります。
 ▼…切になります。

●通常表示(時刻表示)へ戻るとき: **⏪** を押す
 (スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

- ポイント**
- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。

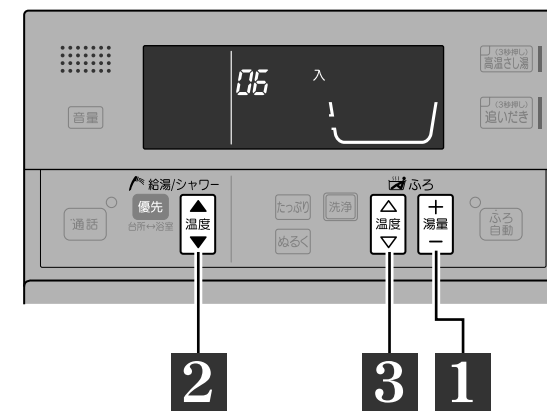
〈機能番号:06〉

湯切れ報知音を入/切する

●設定範囲

お湯が少なくなったときに報知音を鳴らしてお知らせします。

入:報知音あり
 切:報知音なし
 工場出荷時は入



- 湯量** を3秒以上押す
 ▶機能番号(01)と現在の設定値が表示されます。
- ▲** を5回押す
 ▶機能番号(06)と現在の設定値が表示されます。

 ▲…機能番号が進みます。
 ▼…機能番号が戻ります。
- ふる温度スイッチ** でモードを決める

 ▲…入になります。
 ▼…切になります。

●通常表示(時刻表示)へ戻るとき: **⏪** を押す
 (スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

- ポイント**
- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。
 - 通常は「入」でご使用ください。
 - 台所リモコンの操作は、**P22**をご覧ください。

使用の前

使いかた

こんなとき

故障かな

使用の前

使いかた

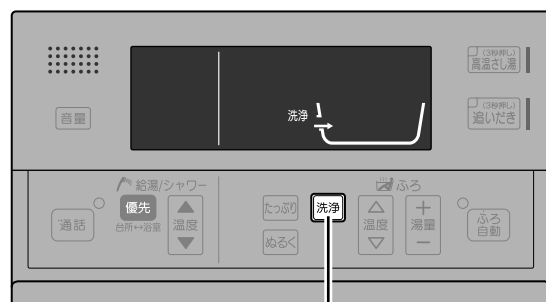
こんなとき

故障かな

洗浄

配管にたまった水を押し出す「注水洗浄」と、洗浄剤を使って配管内をきれいにする「循環洗浄」があります。

注水洗浄 (お風呂の排水時に毎回)

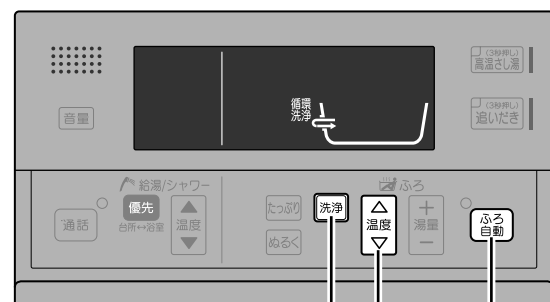


1

1 洗浄を押す

- ▶ 浴槽アダプターから約8Lの水が出ます。(自動で停止)

循環洗浄 (1年に2~3回、または汚れが目立つ場合)



3 8 6 6 7

洗浄

- 1 入浴後、ふろ自動運転を「切」にし、お湯を排水せずに浴槽のお湯を残しておく
▶ (お湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。)
- 2 浴槽に配管洗浄剤を1袋入れる
▶ 1カ所にまとまらないように入れてください。
- 3 洗浄を押す
▶ 自動でふろ配管を洗浄します。洗浄中は、浴室リモコンに「循環洗浄」表示が出ます。
▶ 洗浄時間の目安は、約1時間です。洗浄スイッチを押して、洗浄を停止させてください。(約6時間で自動停止)
▶ 浴槽アダプターから水が約8L出ます。(自動で停止)
▶ 汚れの落ち具合により、洗浄時間を調節してください。

4 洗浄が終わったら、浴槽のお湯を排水する

すすぎ

- 5 お風呂の栓を閉じる
- 6 温度とふろ自動を同時に押す
▶ 水による湯はりが始まります。
- 7 浴槽アダプターがかくれる程度お湯がはれたら、ふろ自動を押す
▶ 湯はりが止まります。
- 8 洗浄を押す
▶ すすぎが始まります。すすぎ時間の目安は、約30分です。洗浄スイッチを押して洗浄を停止させてください。(約6時間で自動停止)
▶ 浴槽アダプターから水が約8L出ます。(自動で停止)
- 9 すすぎが終わったら、浴槽のお湯を排水し、浴槽の掃除を行う

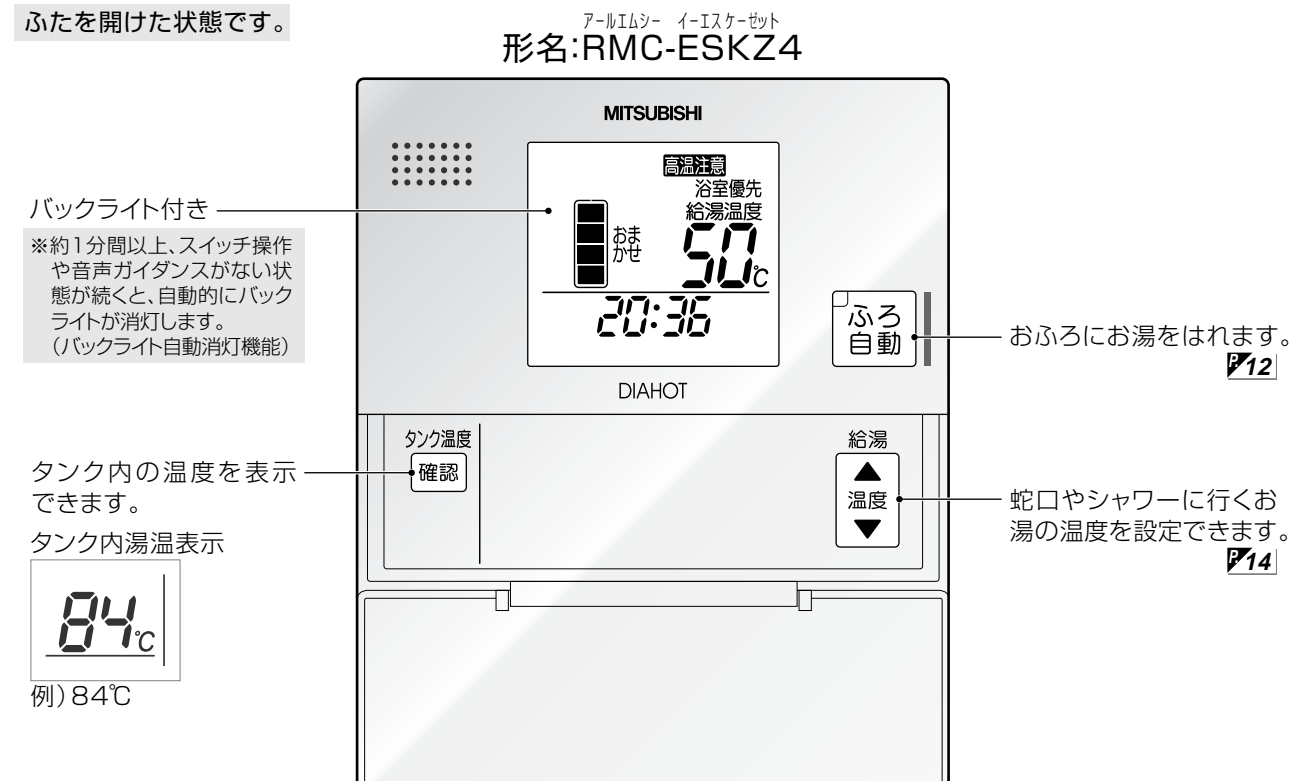
ポイント

- 洗浄剤は、別売の配管洗浄剤 (BJ-070L) もしくは「ジョンソン株式会社製ジャバ(1つ穴用)」をご使用ください。(ジャバを使用する場合も循環洗浄の手順は上記の通りに行なってください。安全に関するご注意などは、ジャバに付属の説明書をお読みください。)
- 循環洗浄を行っても汚れが落ちない場合は、もう一度循環洗浄を行なってください。
- 蛇口からお風呂にお湯(水)を入れた場合、循環洗浄ができないことがあります。

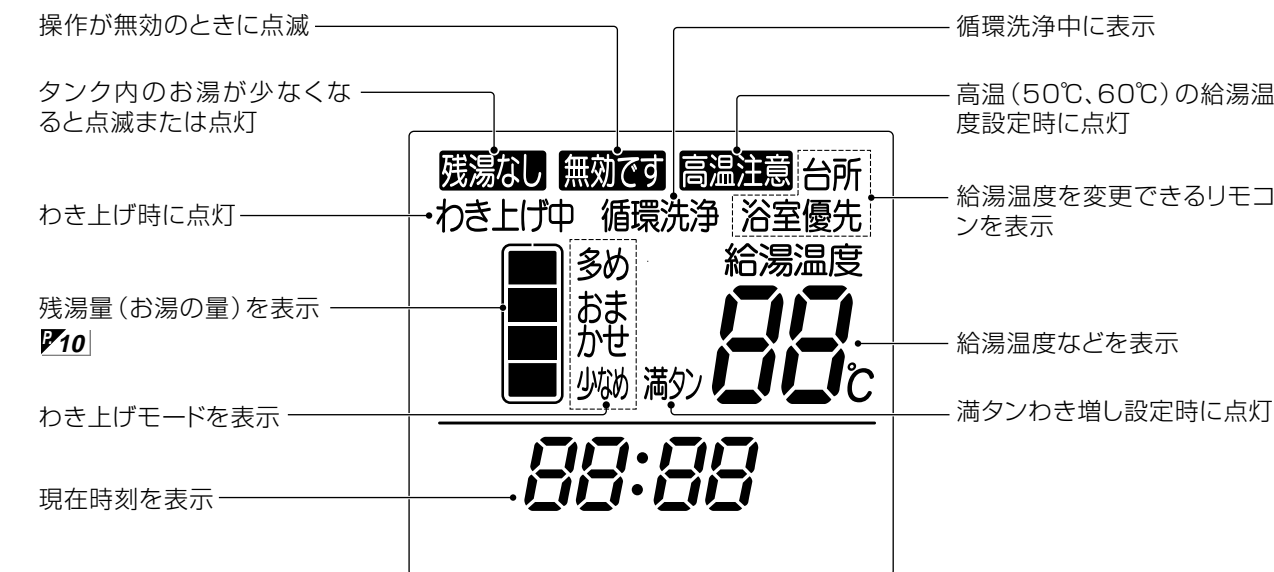
サブリモコン(オプション)をご使用の場合

※インターホン機能はありません。

ふたを開けた状態です。



表示部 (説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。)



ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

使用前の
前

使いかた

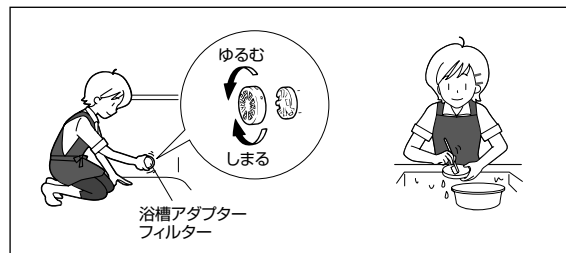
こんなとき

故障かな

日常のお手入れ

□浴槽アダプターのお手入れ

浴槽のお湯を排水した後に行います。お手入れは、こまめに行なってください。追いだき等の動作が正常に行えない場合があります。



- 1** 浴槽アダプターフィルターを外し、全体を水洗いする
▶ 歯ブラシなどを使用すると、細部の汚れがおちます。
- 2** 元どおりに取付ける（図の向きに「カチッ」と音がするまで回す）
▶ 取付けがゆるいと、運転中に外れ、故障の原因になります。

ポイント

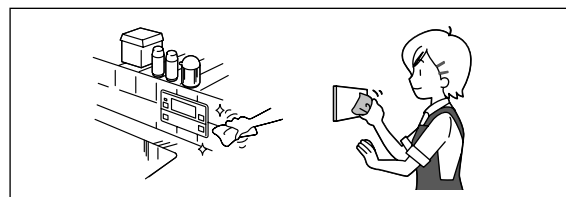
- 浴槽アダプターの角部や突起で手、指などにけがをしないように注意してください。
- 浴槽アダプターフィルターの上下を確認して取り付けてください。

□時刻の確認

時刻がずれていると電気料金が高くなってしまいますので、1カ月に1回程度確認を行なってください。ずれている場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。（P18）

□リモコンのお手入れ

表面が汚れたときは、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。



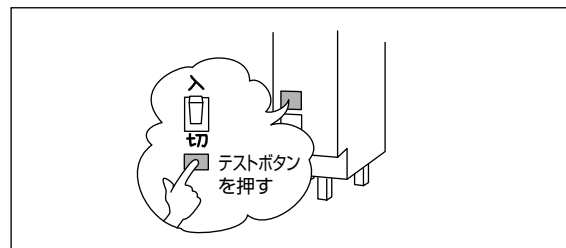
ポイント

- ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は使用しないでください。変形や変色の原因になります。

1年に2～3回程度のお手入れと点検

□漏電遮断器の動作点検

漏電遮断器の点検は、電源供給中に行なってください。



- 1** 操作カバーを開け、テストボタンを押す
▶ 電源レバーが「入」→「切」になれば正常です。
- 2** 必ず電源レバーを上げ、「入」に戻す

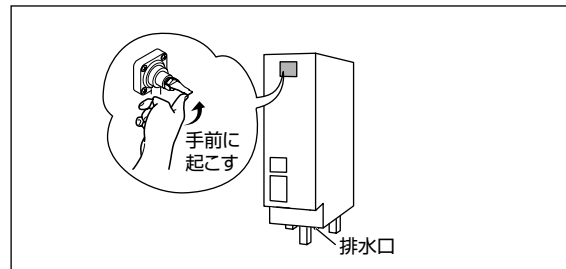
警告 漏電遮断器の動作を確認する（感電の原因）

ポイント

- 電源レバーが「切」にならない場合は、据付工事店（販売店）へご連絡ください。

□逃し弁の点検

動作点検と水漏れ点検を行います。



〈動作点検〉

逃し弁操作窓を開けて逃し弁のレバーを手前に起こし、排水口から水（お湯）が出ることを確認します。水（お湯）が出れば正常です。点検後はレバーを戻してください。

〈水漏れ点検〉

台所リモコンに「わき上げ中」が表示されていないとき、排水口から水（お湯）が出ていないかを確認します。水（お湯）が出ていなければ正常です。水（お湯）が出ている場合は、逃し弁のレバーを数回動かしてください。点検後はレバーを戻してください。

警告 点検時は、配管に手を触れない（やけどの原因）

注意 逃し弁の点検をする（やけどの原因）

ポイント

- 逃し弁は高い位置に付いていますので、踏み台などを使用して、点検を行なってください。（点検時は、転倒しないよう注意してください。）
- 動作点検、水漏れ点検を行なって異常がある場合は、給水配管専用止水栓を閉じ、200V電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店（販売店）へご連絡ください。

1年に2～3回程度のお手入れと点検

□配管の点検

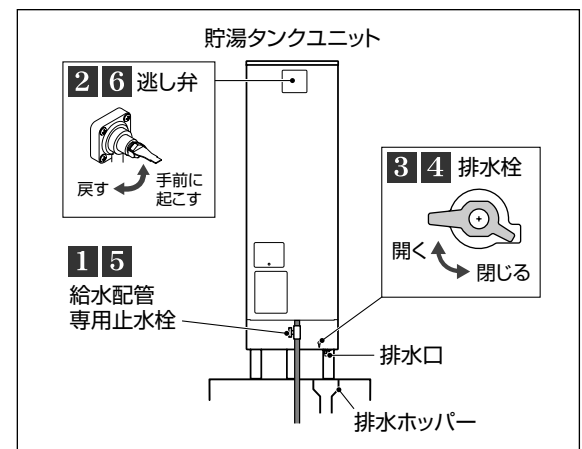
配管の保温材破損や水漏れがないか点検します。水漏れが生じている場合は、据付工事店（販売店）にご連絡ください。特に冬期に入る前には、必ず保温材のチェックを行なってください。破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。

注意 配管を点検するマンションなど、中・高層住宅では水漏れが起きた場合、下層階に被害を及ぼすことがあります。

ポイント

- 本体や周辺配管などから水漏れが生じた場合は、給水配管専用止水栓を閉じ、200V電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店（販売店）へご連絡ください。

□貯湯タンクのお手入れ



- 1** 給水配管専用止水栓を閉じる
- 2** 逃し弁操作窓を開けて、逃し弁のレバーを手前に起こす
- 3** 排水栓を約1～2分間開く
▶ タンクの下部にたまった汚れを排水します。排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。
- 4** 約1～2分間たったら、排水栓を閉じる
- 5** 給水配管専用止水栓を開く
- 6** 排水口から勢いよく水が出たら、逃し弁のレバーを戻す

警告 排水時はお湯に手を触れない（やけどの原因）

ポイント

- 給水配管専用止水栓の取付位置が不明な場合は、据付工事店へご連絡ください。
- 台所リモコンに「わき上げ中」が表示されているときは行わないでください。
- タンクのお手入れを行うときは、同時に排水管（溝）のゴミつまりなども点検してください。ゴミなどで排水が流れにくい場合は、水漏れ事故防止のため据付工事店（販売店）へご連絡ください。（有償）

使用前の
前

使いかた

こんなとき

故障かな

凍結防止

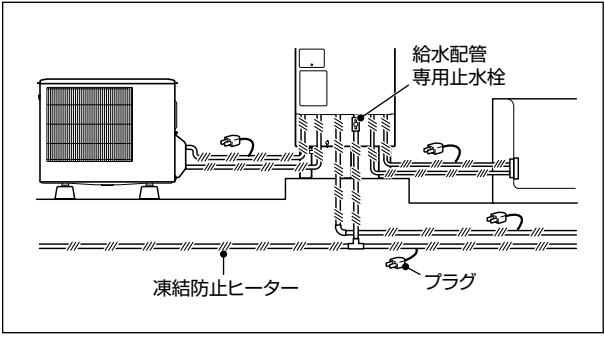
寒い季節になったら、凍結防止処置（凍結防止ヒーターのプラグを入れる、凍結予防運転を設定する）が行われているか、必ず確認してください。各配管に保温工事があっても、冬期は本体周囲温度が0℃以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損したり、リモコンにエラーが表示されたりすることがあります。（寒冷地だけでなく暖かい地域でも凍結することがあります。）据付工事店（販売店）へ相談し適切な凍結防止対策をしてください。

注意 凍結防止処置の確認をする
凍結するとタンクや配管が破裂し、やけどや水漏れをすることがあります。

- ポイント**
- 配管が凍結した場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。
 - 貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットの凍結防止のため、ヒートポンプユニットを動作させて凍結防止運転を行います。（運転停止日数が設定されている場合でも、凍結防止のため動作することがあります。）

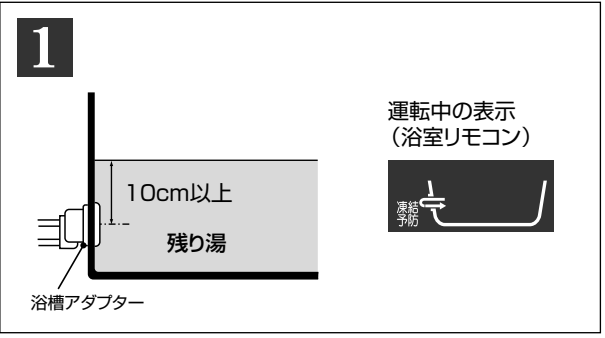
凍結防止ヒーター（推奨品）を使う

凍結防止ヒーターが図のように巻かれているか確認します。使用するときには、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いておきます。



凍結予防運転（浴槽の残り湯循環）

入浴後、排水せずにお風呂のお湯を残しておくことで自動で残り湯を断続的に循環して凍結予防を行います。凍結するおそれのある場合は、必ず、凍結防止ヒーターでの凍結防止も行なってください。



- 1 入浴後、排水せず浴槽の湯を残しておく**
▶ 残り湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。
- 2 ヒートポンプユニットの温度センサーが約3℃以下を検知すると凍結予防のため、ふろ配管に残り湯を循環させます。（保温運転はしません。）**

- ポイント**
- 凍結予防運転はふろ自動運転が「切」のときに作動します。
 - 浴槽に水がない状態でも凍結予防運転は動作するため、動作音が出たり、浴槽アダプターから水が出たりします。
 - 「残り湯循環」を行なった次の日は、残り湯を排水してから、湯はりを行なってください。
 - 凍結予防運転を行わないように設定することができます。（P24）ただし、凍結するおそれがありますのでご注意ください。
 - 蛇口からお風呂にお湯（水）を入れた場合、凍結予防運転ができないことがあります。

停電・断水時（水が濁る）など

□停電したとき

この給湯機はメモリ機能がついていますのでお客さまが設定した「時刻」や「わき上げモード」などは記憶されています。ただし、時刻がずれることがありますので、必ず時刻を合わせ直してください。

- 停電終了後、リモコンの設定は、停電前の設定に戻ります。
- わき上げ中に停電した場合は、停電終了後にわき上げを行います。
- 湯はり中に停電した場合は、下表にしたがってください。

湯はり中に停電した場合

停電時間	内 容
20分以内	自動的に湯はりを再開します。
20分を越えたとき	浴槽の湯を全部抜いてから、再度、ふろ自動運転スイッチを押して湯はりを行なってください。

□断水したとき（水が濁る）

- ① 断水したときや近くで水道工事が行われるときは、給水配管専用止水栓を閉じてください。（閉じると給湯機からのお湯が止まります。）閉じないでそのまま使用すると、濁った水で貯湯タンクユニットのストレーナー部が目詰まりし、出湯量が減少したり、お湯が濁る原因になります。
- ② 断水時は蛇口の混合栓を水側にして、蛇口は開けないでください。
- ③ 工事が終了したら、蛇口の水側を開き、水の汚れがなくなったことを確認してから、給水配管専用止水栓を開いて使用を再開してください。

□給湯を止めるとき

湯水混合栓のパッキンの交換などで、給湯機からの給湯を止めるときは、水道の元栓と給水配管専用止水栓を閉じてください。

- ポイント**
- パッキン交換などの作業を行う場合、一度、蛇口を開き、お湯が出なくなったことを確認してから作業を行なってください。

定期点検（有料）

給湯機を少しでも長くお使いいただくために、3～4年に1度定期点検（有料）を行なってください。定期点検については、据付工事店（販売店）または「修理窓口（P43）」へご相談ください。点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

□定期点検の主な内容

項 目	内 容
据付状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、弁類（減圧弁、逃し弁）、給水用具（逆流防止装置）*などの点検及び消耗部品の交換
清 掃	タンク内の清掃（沈殿物の除去など）、給湯機のストレーナーの掃除

*給水用具（逆流防止装置）に関しては、（社）日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に基づいて点検をします。

□消耗部品

下記部品の交換時は、当社別売部品をご指定ください。

- 減圧弁 ● 逃し弁 ● 混合弁 ● 電磁弁
- バイパス弁 ● ポンプ ● パッキン類

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

ご使用の前に

使いかた

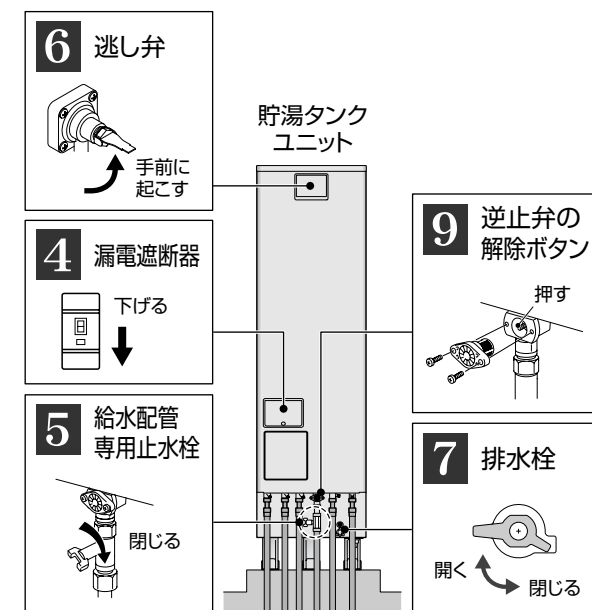
こんなとき

故障かな

長期間使用しない

長期間(1カ月以上)使用しないときは、運転を止め貯湯タンクユニット、ヒートポンプユニットの水を抜きます。また、凍結による不具合防止のため、給湯機の通電を行わないときは、下記要領で水抜きを行なってください。水抜きを行わないと凍結により機器が破損することがあります。

警告	排水時は、やけどに注意する
注意	<ul style="list-style-type: none"> ●長期間(1カ月以上)使用しないときは、タンクの水を抜く ●タンクの熱湯を直接排水しない



●水抜き栓、ストレーナー、給水配管専用止水栓の取付位置は **9** 参照

●ヒートポンプユニットの配管カバーの外し方は **8** 参照
貯湯タンクユニットの脚部カバーの外し方は **9** 参照

1 前日から準備できる(タンクのお湯を抜くことがわかっている)場合、わき上げ停止日数を「2日」に設定し、わき上げを停止する

2 ヒートポンプユニットの配管カバーを外す(貯湯タンクユニットに脚部カバーがついている場合は脚部カバーの前面カバーも外す)

3 タンク内のお湯を水にするために、湯水混合栓(例えば台所など)を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出す

4 貯湯タンクユニットの漏電遮断器の電源レバーを下げ、「切」にする

5 給水配管専用止水栓を閉じる
▶貯湯タンクユニットへの給水を止めます。

6 貯湯タンクユニットの逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす
▶タンクへ空気を取り入れます。

7 貯湯タンクユニットの排水栓を開く
▶タンクの水(お湯)を抜きます。

排水時間の目安:約30分

▶排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。

8 タンクの排水が終わったら、各ユニットの水抜き栓を開く
▶配管の水(お湯)を抜きます。容器などで受けて排水します。

9 給水配管のストレーナーを外し、逆止弁の解除ボタンを押す
▶配管の水(お湯)を抜きます。容器などで受けて排水します。水(お湯)が飛び散る場合がありますので、ご注意ください。

10 水抜きが終わったら、1時間程度放置してから、水抜き栓、排水栓を閉じ、ストレーナーを取り付ける

11 手順2で外した配管カバー、脚部カバーを取り付ける

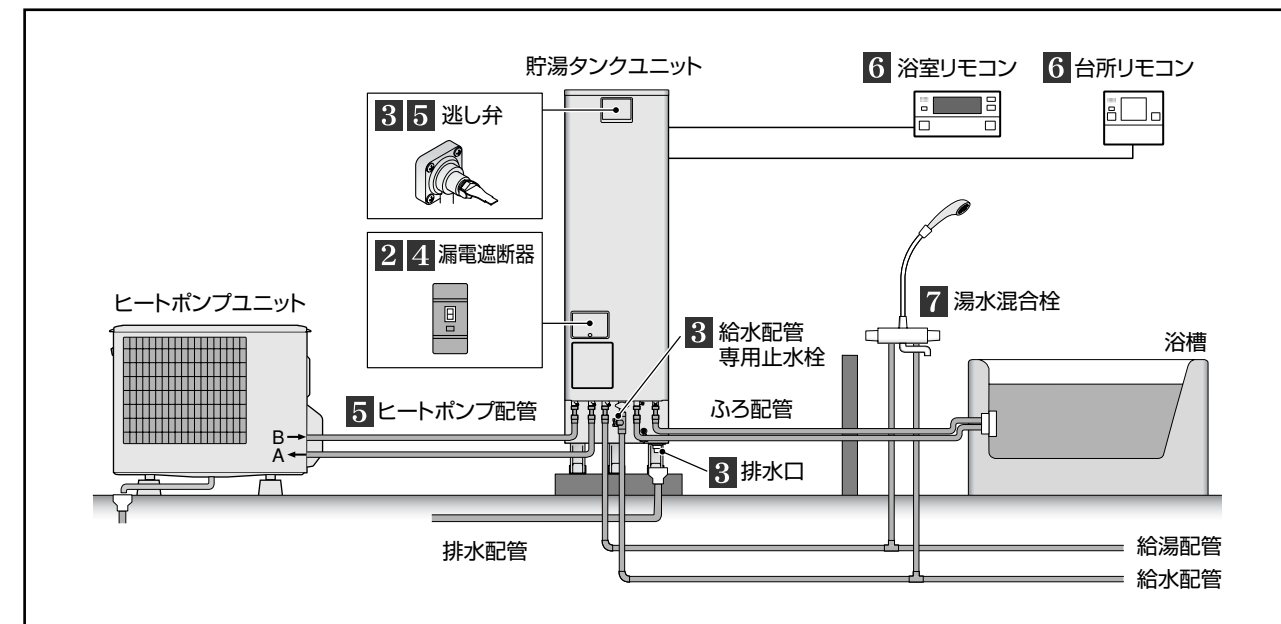
ポイント

- 排水直後に逃し弁のレバーを戻さないでください。タンクが負圧になり破損する原因となります。(逃し弁のレバーは再び使用するときまで戻さないでください。)
- 再び使用するときには、排水栓、水抜き栓が閉じていることを確認してから、タンクに水を入れる(**33**)を行なってください。

タンクに水を入れる(準備)

タンクの水抜きを行なった場合、下記の手順で給湯機の使用を再開します。また、タンクの水抜きをせずに1カ月以上お湯を使用しなかった場合は、**32**にしたい、タンクの水抜きをしてから次の手順を行なってください。必ず、手順通りを行なってください。わき上げできない場合やエラーが表示されることがあります。

※給湯機を初めてご使用になる場合など、方法がわからないときは、据付工事店(販売店)へご相談ください。



1 以下のことを確認する

- 貯湯タンクユニット漏電遮断器：切
- 給湯機の水抜き栓、排水栓：閉
- すべての蛇口(湯水混合栓)：閉

2 貯湯タンクユニットを初期状態にする

- (1) 200V電源ブレーカーを「入」にする
- (2) 漏電遮断器の電源レバーを上げ、「入」にする
- (3) 約30秒間「入」にした後、電源レバーを下げ、「切」にする
- (4) 200V電源ブレーカーを「切」にする

3 機器を満水にする

- (1) 貯湯タンクユニットの逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす
- (2) 給水配管専用止水栓を開き、貯湯タンクユニットへ給水する
- (3) 機器が満水になると、貯湯タンクユニットの排水口から水が出ます

満水までの目安:約10分間

(4) 満水確認後、逃し弁のレバーを戻す

ポイント

- 機器(貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニット)を満水にしてから電源を入れてください。
- タンクが満水になるまで蛇口(湯水混合栓)は開けないでください。流量センサーの故障の原因となります。
- 給水配管専用止水栓は閉じないでください。
- 給水中は排水口から少量の水が出ますが故障ではありません。

4 電源を入れる

- (1) 200V電源ブレーカーを「入」にする
- (2) 漏電遮断器の電源レバーを上げ、「入」にする

5 機器の空気を抜く(エア抜き運転)

- (1) 電源を入れる(手順4)と、自動でヒートポンプ配管のエア抜き運転が始まります。(約10分間、自動で停止)

- エア抜き運転中は、台所リモコンの「わき上げ中」が点滅します。終了時は、点灯にかわり、わき上げを開始します。
- タンク内にお湯がある場合、エア抜き運転は行われません。台所リモコンの選択スイッチ「△」「▽」を同時に3秒押し、エア抜き運転を行なってください。
- エア抜き運転を途中で終了させる場合は、台所リモコンの選択スイッチ「△」「▽」を同時に3秒押ししてください。

- (2) エア抜き運転終了後、タンク上部のエアを抜くため、逃し弁のレバーを約1分間手前に起こす(約1分間後、レバーを戻す)

6 リモコンの時刻を確認する

その他の設定(給湯温度、湯はり温度、湯はり湯量など)も工場出荷時状態に戻っていることがありますので、確認してください。

ポイント

- 初めてご使用の場合は電力モードを確認し、合っていない場合は、ご契約の電力制度に合わせてください。(P22)

7 お湯を使う

約4時間で満タンまでわき上がります。

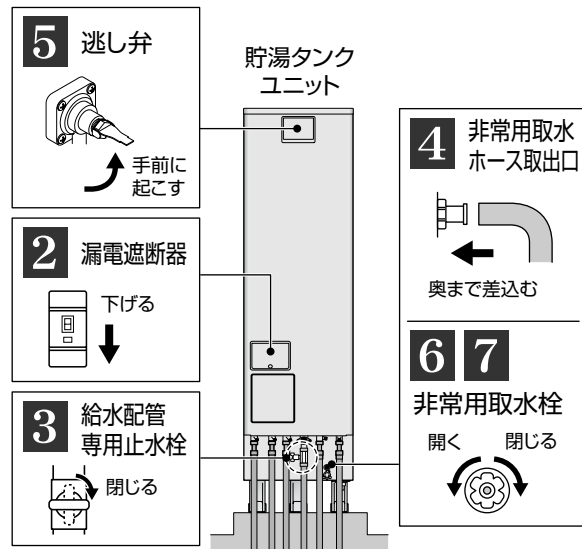
やけど防止のため、湯水混合栓の温度調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開き、適温に調整してお湯を使用します。

警告 使いはじめは、やけどに注意する
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。

災害時にタンクの水を取り出す

タンクの水(お湯)を生活用水として利用できます。
非常用取水ホースは取扱説明書に同梱されています。

警告 取水時は、やけどに注意する
取水中、急に熱湯(最高90℃)が出る場合があります。



●貯湯タンクユニットの脚部カバーの外し方は P.9 参照

- 貯湯タンクユニットに脚部カバーがついている場合は脚部カバーの前面カバーを外す
- 貯湯タンクユニットの漏電遮断器の電源レバーを下げ、「切」にする
▶電気の供給を停止します。
- 給水配管専用止水栓を閉じる
▶貯湯タンクユニットへの給水を止めます。
- 非常用取水ホースを取出口に取り付ける
- 貯湯タンクユニットの逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす
▶タンクへ空気を取り入れます。
- 非常用取水栓を開く
▶タンクの水(お湯)を取り出します。バケツなどで受けます。
- 取水が終わったら非常用取水栓を閉じる

ポイント

- 再び使用するときには、逃し弁のレバーを戻し、非常用取水栓が閉じていることを確認してから、タンクに水を入れる(P.33)を行ってください。

仕様・機器の役割など

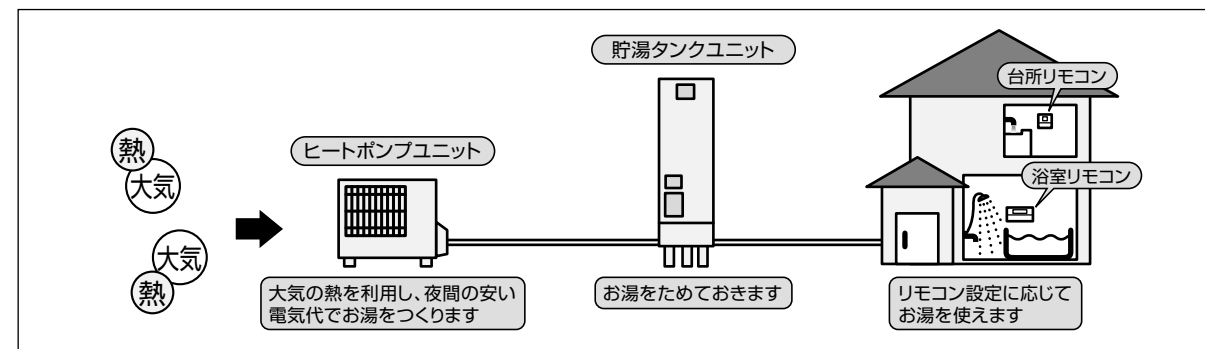
仕様

	SRT-ES18W4	SRT-ES18WD4	SRT-ESK18WD4	
システム	形名	SRT-ES18W4		
	適用電力制度	季節別時間帯別電灯・時間帯別電灯(通電制御型)/従量電灯注3		
	定格電圧(周波数)	単相200V(50/60Hz共用)		
	最大電流	17A	19A	
	わき上げ温度	約65℃~約90℃		
	給水器具認証番号	W009-20020-100		
貯湯タンクユニット	年間給湯効率(APF)注1※8	3.5(おまかせ)/3.0(多め)		
	形名	SRT-EST18W4	SRT-EST18WD4	SRT-ESTK18WD4
	タンク容量	0.177m ³ (177L)		
	設置場所	屋外(推奨)	屋内・屋外	屋内
	外形寸法(高さ×幅×奥行)	1830mm×430mm×630mm		
	質量(満水時)	53kg(230kg)		
ヒートポンプユニット	水側最高使用圧力	260kPa(逃し弁圧力)		
	ふろ保温時消費電力	117W		
	凍結防止ヒーター消費電力	36W		
	形名	SRT-ESU4580A4	SRT-ESU4580A4	SRT-ESUK6090A4
	設置場所	屋外専用		
	外形寸法(高さ×幅×奥行)※配管カバー寸法	638×800(+64°)×285(+16)mm		715×809(+70°)×300(+16)mm
	質量	52kg		58kg
	中間期加熱能力/消費電力※2※3	4.5kW/0.98kW	6.0kW/1.34kW	
	夏期加熱能力/消費電力※2※4	4.5kW/0.85kW	4.5kW/0.85kW	
	冬期高温加熱能力/消費電力※1※2※5	4.5kW/1.50kW	6.0kW/2.00kW	
最大加熱能力/最大消費電力※1※2※6	8.3kW/2.50kW	9.1kW/2.60kW		
冷媒名/冷媒量	CO ₂ (R744)/1.10kg		CO ₂ (R744)/1.20kg	
運転音(中間期※3/冬期※5)※7	38dB/45dB		42dB/45dB	
中間期エネルギー消費効率(COP)注2	4.6			

注1.年間給湯効率は(社)日本冷凍空調工業会の規格であるJRA4050:2007Rに基づき、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために、1年を通して、ある一定の条件※のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。なお、掲載値は、省エネモードである「おまかせ」で測定した値であり、実際には地域条件・運転モードの設定やご使用条件等により変わります。
※一定の条件とは、東京・大阪を平均とした気象条件・給水温度で42℃のお湯を1日に約425L使用する条件等を想定したものです。
年間給湯効率=1年で使用する給湯に係る熱量÷1年間で必要な消費電力量
APFは(Annual Performance Factor of hot water supply)の略
注2.中間期の消費電力1kWあたりの加熱能力を表したものです。
中間期エネルギー消費効率=中間期加熱能力÷中間期消費電力
COPは成績係数(Coefficient of performance)の略
注3.通用電力制度、通電制御対象については電力会社により異なりますので、最寄りの電力会社にお問い合わせください。

※1 低外気温時は除霜のため、加熱能力が低下することがあります。
※2 わき上げ終了直前では、加熱能力が低下することがあります。
※3 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)16℃/12℃、水温17℃、わき上げ温度65℃
※4 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)25℃/21℃、水温24℃、わき上げ温度65℃
※5 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)7℃/6℃、水温9℃、わき上げ温度90℃
※6 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)7℃/6℃、水温9℃、わき上げ温度65℃
※7 運転音はJRA4050規格に準拠し、反響音の少ない無響室で測定した数値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。
※8 算出条件(出湯温度):夏期65℃、中間期65℃、冬期標準65℃、冬期高温90℃、暑期高温90℃、冬期標準給湯モード65℃、暑期標準給湯モード70℃

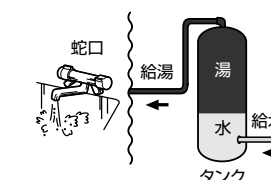
機器の役割



給湯機の基本原理解

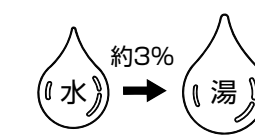
①自動給水・押し上げ方式です

蛇口をひねると、タンク内のお湯は給水水圧によって押し上げられ、タンク上部の給湯口より給湯配管を通じて自動的に採湯することができます。使用したお湯の分だけの水が、給水口より水道水圧を利用して自動的にタンクに供給されますので、タンク内は常にお湯(水)で満たされています。



②水は体積膨張します

水がお湯になると必ず体積膨張を起こし、約3%増加します。
例えば、177Lの温水器では、約5.4L分増えます。この増えた分を逃す目的で逃し弁が取付けられます。わき上げ中に逃し弁からお湯が少しずつ排水されるのは、故障ではありません。正常な動作です。



③わき上げ中はヒートポンプユニットから運転音がします

運転中は運転音がします。また、ドレン口から少量の水が出る場合があります。

④タンク貯湯式です

わき上げたお湯をタンクに貯湯し、水を混合させて設定温度での給湯を行います。そのため、タンク内のお湯を使いすぎると湯切れすることがあります。

使用前の
前に

使いかた

こんなとき

故障かな

使用前の
前に

使いかた

こんなとき

故障かな

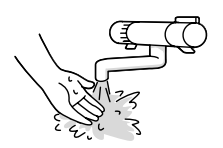
故障かな?と思ったら

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな



お湯関係

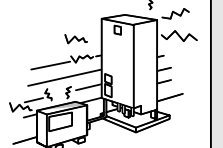
症状	処置・確認事項
お湯が出ない 出が悪い	<ul style="list-style-type: none"> 給水配管専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。 断水時は、断水が終わるまで待ってください。 配管凍結している場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。 お湯の開き方が少ないと、残湯があってもお湯が出ない場合があります。 給水配管のストレーナーにゴミが詰まっている場合は、ゴミを取り除いてください。
お湯がたりない	<ul style="list-style-type: none"> お湯をたくさん使用した場合は、満タンわき増しをご利用ください。(P19) わき上げモードの設定が「少なめ」の場合は、「おまかせ」または「多め」へ設定を変えてください。(P19) 台所リモコンに「わき上げ中」が表示されていないときに、逃し弁の排水口から水（お湯）が出ている場合は、逃し弁の点検を行なってください。(P28)
お湯がわからない	<ul style="list-style-type: none"> 200V電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている場合は、「入」にしてください。 停止日数設定中は、停止日数を解除し、満タンわき増しを利用してください。(停止日数:P20、満タンわき増し:P19)
お湯が白く濁って見える	<ul style="list-style-type: none"> 水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けたときに細かい泡となって出てくる現象です。少し時間をおくと消えます。
お湯から油が出る、臭い	<ul style="list-style-type: none"> 初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。臭いが気になる場合は本書の手順(P32 P33)によりタンク内の湯を入れかえてください。
タンク内の温度が低い	<ul style="list-style-type: none"> わき上げ温度はヒートポンプユニットでわき上げるお湯の温度です。途中の配管の放熱などにより、タンクにたまるお湯の温度は、わき上げ温度よりも低くなります。 タンク内の温度は、放熱によって時間の経過とともに少しずつ低下します。
蛇口のお湯の温度が低い	<ul style="list-style-type: none"> 配管の放熱によって、温度が低くなる場合があります。 タンク内の温度が低いとき（特にわき上げモードが「少なめ」の場合など）は、設定より低い温度のお湯が出ることがありますので、「おまかせ」または「多め」をおすすめします。 混合水栓で水と混合されている場合は、設定温度よりも低くなる場合があります。
蛇口のお湯の温度が変動する	<ul style="list-style-type: none"> 給湯中に湯はり、自動たし湯、たっぶり、ぬるく、高温さし湯をすると給湯温度が多少変動することがあります。
残り湯が臭う	<ul style="list-style-type: none"> 前日の残り湯を追いだき等をしてご使用になる場合、浴槽のお湯が臭うことがあります。臭いが気になる場合はお湯を入れかえてご使用ください。
浴槽に青い線がつく	<ul style="list-style-type: none"> 湯あかや銅配管等から溶出した銅イオンが反応して不溶性の青い銅石けんが付着したもので、身体に害はありません。台所用の油汚れ専用の洗剤をスポンジにつけてこすれば除去できます。こまめな清掃により湯あかがつかないようにすれば防止できます。
水が青く見える	<ul style="list-style-type: none"> 光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。浴槽等はよく洗ってください。青い線がつきにくくなります。

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな



給湯機

症状	処置・確認事項
貯湯タンクユニットの排水口からお湯（水）が出ている	<ul style="list-style-type: none"> わき上げ中（リモコンに「わき上げ中」が表示されている場合）は体積が増えた分のお湯が少しずつ排水されます。正常動作です。 リモコンに「わき上げ中」の表示がないときにお湯（水）が出ている場合は、逃し弁の点検を行なってください。(P28)
ヒートポンプユニットが運転／停止を繰り返す	<ul style="list-style-type: none"> 外気温度が低いときは、ヒートポンプユニットの熱交換器の除霜のためファンの運転／停止を繰り返します。
ヒートポンプユニットから水が出ている	<ul style="list-style-type: none"> 運転中はドレン口から少量の水が出ることがあります。 温度、湿度によって、ヒートポンプユニットの底面に結露することがあります。
昼間にヒートポンプユニットが動く	<ul style="list-style-type: none"> お湯の使用量にもよりますが、昼間時間帯にもタンクのわき上げを行います。 冬期はヒートポンプ配管の凍結防止のため、ヒートポンプユニットが動くことがあります。
運転停止を設定していてもヒートポンプユニットが動く	<ul style="list-style-type: none"> 外気温度が低下すると、凍結防止のための運転を行うことがあります。 「電力契約モード」がお客さまの電力契約と合っていない場合は、設定し直してください。(P22)
ヒートポンプユニットの運転音がうるさい	<ul style="list-style-type: none"> わき上げ中は運転音が出ます。冬期等の外気温度が低い環境では、運転音は大きくなる場合があります。また、外気温度が下がり、湿度が高いときは、自動霜取装置がはたらきますので、運転音が悪化する場合があります。
夜間時間帯になってもすぐにわき上げを行わない	<ul style="list-style-type: none"> 給水水温が高い場合や残湯量が多い場合は、夜間時間帯になってもすぐにわき上げを行いません。夜間時間帯が終了する時刻にお湯がわき上がるよう調整しています。（ピークシフト機能）
わき上げ運転中ヒートポンプユニットの背面が霜で白くなる	<ul style="list-style-type: none"> 冬期運転中は蒸発器のフィンに霜がつくことがあります。 フィンに付着した霜がファンにあたり、音が出ることがあります。



浴槽アダプター

症状	処置・確認事項
浴槽アダプターから汚れが出る	<ul style="list-style-type: none"> 配管内にたまった汚れが出てきています。循環洗浄を行なってください。また、浴水を排水するときは洗浄スイッチを押してください。浴槽内にタオルなどを持ち込むと、タオルの繊維等が汚れとして浴槽内や、配管内に残ることがあります。
浴槽アダプターの内側が赤っぽく汚れている	<ul style="list-style-type: none"> 浴槽アダプターの内側に付く赤っぽい汚れは水あかですのでこまめなお手入れをお願いします。(P28)

故障かな?と思ったら(つづき)

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

リモコン表示部

症状	処置・確認事項
<p>昼間にわき上げる (わき上げ中が点灯する)</p>	<ul style="list-style-type: none"> お湯が少なくなると昼間時間帯でも湯切れさせないように自動的にわき上げを行います。
<p>点灯しない (電源が入らない)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている場合は「入」にしてください。再度「切」になる場合は、そのまま据付工事店(販売店)へご連絡ください。
<p>時刻表示が「00:00」 で点滅する</p>	<ul style="list-style-type: none"> 時刻を合わせ直してください。(P18)
<p>台所リモコンの表示が 消えている</p>	<ul style="list-style-type: none"> 約1分間以上、スイッチ操作や音声ガイダンスがない状態が続くと、自動的にバックライトが消灯します。(バックライト自動消灯機能)
<p>浴室リモコンの表示が 消えている、 時々点灯する</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「自動消灯モード」が設定されているときに、給湯機を約10分間以上使用しない場合には節電のために、バックライトが消灯します。お湯を使ったり、浴室リモコンのいずれかのスイッチを押すと再び点灯します。また、約10分間以上使用しないままですとバックライトが消灯します。

操作

症状	処置・確認事項
<p>タンク内の温度が 上がらない</p>	<ul style="list-style-type: none"> 以下のことを行うとタンク内の湯温が上がらない場合があります。配管からの放熱や外気温度が低い場合も同様です。 <ol style="list-style-type: none"> 台所リモコンに「わき上げ中」が表示されているときにお湯を使用した場合 わき上げモードの設定をかえた場合 (「少なめ」→「多め」または「おまかせ」→「多め」) 給水水温が低く、残湯量が少ない場合 <ul style="list-style-type: none"> 給水水温…10℃以下 残湯量…20L未満
<p>満タンスイッチを 押してもわき上げを 開始しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> タンク内が既にわき上がっている場合は、わき上げを行いません。「満タンわき増し」を設定するとタンク内のお湯が約30L以上減ったとき自動的にわき上げを開始します。
<p>お湯を使っていないのに 残湯量表示が減る</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自然放熱などで、タンク内のお湯の温度が下がると、お湯を使わなくても残湯量が減ることがあります。 自動保温や追いだきを行うと残湯量表示が減ることがあります。タンク内のお湯を使って自動保温や追いだきを行うためです。

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

症状	処置・確認事項									
<p>湯はりができない</p>	<ul style="list-style-type: none"> リモコンに「U03」が表示されている場合は、浴槽の排水栓を閉じてから、湯はりをしてください。または、湯はりの設定量を増やして湯はりをしてください。 リモコンに「残湯なし」が表示されている場合は、満タンわき増しを行なってタンク内をわき上げてから、湯はりをしてください。(P19) 浴槽の残り湯が、浴槽アダプター付近のとき湯はりをすると、湯はりが途中で停止する場合があります。残り湯を排水してから湯はりを行なってください。 浴槽アダプターのお手入れを行なってください。 									
<p>湯はり時間が長い</p>	<ul style="list-style-type: none"> 湯はり中にシャワーや台所などでお湯を使うと湯はりの時間が長くなります。 湯はり時間は、配管施工上の条件や水源水圧、蛇口などの使用状況により、多少変わることがあります。また、設置後1週間程度は、浴槽形状を学習するため、湯はり時間が長くなります。 									
<p>設定(予約)した時刻に 湯はりが完了しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> 水源水圧の変動などにより、設定時刻に湯はりが完了しない場合があります。 湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、設定時刻に湯はりが完了しない場合があります。 現在時刻が合っていないと、設定時刻に湯はりは完了しません。時刻を合わせてください。 									
<p>「湯はり温度」が設定 した温度より低い</p>	<ul style="list-style-type: none"> 湯はりの「温度」は目安温度です。浴槽内の温度は配管や浴槽に熱をうばわれるため、それよりも少し下がることがあります。次回から湯はりの温度を上げてください。(湯はり後、自動保温動作で設定した温度まで上がります。) 									
<p>「湯はり量」が設定した 量より多い(あふれる)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 浴槽に残り湯がある状態(浴槽アダプター以下)で湯はりを行うと、湯はり完了時に、残り湯分だけお湯が増えます。残り湯を排水してから湯はりすることをおすすめします。 浴槽の容量以上に設定されていないか確認してください。(浴槽の容量に対して7~8割が適正量です。) 設定湯量を湯はりしますので、湯はり中に蛇口やシャワーからお湯をたすと、あふれることがあります。 循環洗浄を行い、浴槽アダプターや配管のつまりなどの除去を行なってください。 									
<p>「湯はり量」が 安定しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> 浴槽に残り湯があるときにふる自動スイッチを押すと、残り湯の量によって湯はり動作が異なります。残り湯の状態によって、湯があふれたり、湯がたされたり、湯量が安定しないことがありますので、残り湯を排水してから湯はりすることをおすすめします。 <table border="1"> <tr> <td>残り湯が浴槽アダプターより多いとき</td> <td> </td> <td> <p>設定温度まで追いだきしてから、設定湯量までお湯をたします。通常の湯はりと同様に、設定した温度・水位で湯はりが完了します。なお、湯はり開始時に設定湯量以上の湯がある場合は、呼び水だけお湯が増えます。</p> </td> </tr> <tr> <td>残り湯が浴槽アダプター付近のとき</td> <td> </td> <td> <p>お湯はりが途中で中断されたり、残り湯分だけお湯が増える場合があります。(残り湯を排水してから湯はりを行なってください。)</p> </td> </tr> <tr> <td>残り湯が浴槽アダプターより少ないとき</td> <td> </td> <td> <p>湯はり完了時に、残り湯分だけ、お湯が増えます。また、温度も設定した温度より低くなります。(お湯があふれる場合がありますので残り湯を排水してから湯はりすることをおすすめします。)</p> </td> </tr> </table>	残り湯が浴槽アダプターより多いとき		<p>設定温度まで追いだきしてから、設定湯量までお湯をたします。通常の湯はりと同様に、設定した温度・水位で湯はりが完了します。なお、湯はり開始時に設定湯量以上の湯がある場合は、呼び水だけお湯が増えます。</p>	残り湯が浴槽アダプター付近のとき		<p>お湯はりが途中で中断されたり、残り湯分だけお湯が増える場合があります。(残り湯を排水してから湯はりを行なってください。)</p>	残り湯が浴槽アダプターより少ないとき		<p>湯はり完了時に、残り湯分だけ、お湯が増えます。また、温度も設定した温度より低くなります。(お湯があふれる場合がありますので残り湯を排水してから湯はりすることをおすすめします。)</p>
残り湯が浴槽アダプターより多いとき		<p>設定温度まで追いだきしてから、設定湯量までお湯をたします。通常の湯はりと同様に、設定した温度・水位で湯はりが完了します。なお、湯はり開始時に設定湯量以上の湯がある場合は、呼び水だけお湯が増えます。</p>								
残り湯が浴槽アダプター付近のとき		<p>お湯はりが途中で中断されたり、残り湯分だけお湯が増える場合があります。(残り湯を排水してから湯はりを行なってください。)</p>								
残り湯が浴槽アダプターより少ないとき		<p>湯はり完了時に、残り湯分だけ、お湯が増えます。また、温度も設定した温度より低くなります。(お湯があふれる場合がありますので残り湯を排水してから湯はりすることをおすすめします。)</p>								
<p>湯はりが途中で止まる (断続的に湯はりする)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ふる配管の空気を抜く動作です。(ふる自動ランプが点滅していれば正常に湯はりを行なっています。) 浴槽の水位を確認するために湯はりを中断することがあります。(ふる自動ランプが点滅していれば正常に湯はりを行なっています。) 特に設置後1週間程度は浴槽形状を学習するため、1回の湯はりです複数回停止します。 									
<p>ふる自動運転を「切」に しているのにポンプが 動作する</p>	<ul style="list-style-type: none"> 以下の場合は、ポンプが動作することがあります。 <ol style="list-style-type: none"> ふる自動運転を「切」にした直後保温動作中(ポンプ動作中)にふる自動運転はすぐには止まりません。 浴槽の凍結予防運転(P30)時(浴室リモコンに「凍結予防」と表示) 追いだき中 									
<p>ふる自動を「切」にして も浴槽アダプターから 冷たい水が出る、音がある</p>	<ul style="list-style-type: none"> ふる配管の凍結予防運転(P30)を行なっています。(浴室リモコンに「凍結予防」と表示) 									

故障かな?と思ったら(つづき)

症状	処置・確認事項
給湯温度を変更できない	<ul style="list-style-type: none"> 浴室リモコンの優先スイッチを押してから、給湯温度を変更してください。(P14)
追いだき、高温さし湯ができない	<ul style="list-style-type: none"> 浴槽アダプターのお手入れを行ってください。(P28) 湯はり中は使用できません。 浴槽のお湯が浴槽アダプターより少ない場合は、使用できません。 リモコンに「残湯なし」が表示されている場合は使用できません。満タンわき増しを行なってタンク内をわき上げてから、追いだき、高温さし湯を使用してください。 蛇口からお風呂にお湯をたした場合、追いだき、高温さし湯ができない場合があります。 追いだきスイッチまたは高温さし湯スイッチを3秒以上押し続けてください。
追いだき、高温さし湯を中止しても機器が動作する	<ul style="list-style-type: none"> 追いだきを途中で停止した場合、すぐには止まりません。配管内に残った熱いお湯を押し出すため、しばらくポンプが動作します。 高温さし湯を途中で停止した場合、すぐには止まりません。配管内に残った熱いお湯を押し出すため、約8L~10Lのお湯が出ます。
高温さし湯の温度が低い	<ul style="list-style-type: none"> タンク内の温度が低いとき(特に、わき上げモードが「少なめ」の場合など)や配管などの条件によっては、設定より低い温度のお湯が出ることがあります。 シャワー等を使用しているときに高温さし湯を行うと、高温さし湯の温度が設定より低い温度になることがあります。
追いだきや自動保温が途中で止まる ふろ自動ランプが消える	<ul style="list-style-type: none"> 追いだきや自動保温中にリモコンに「残湯なし」が表示されると、追いだきや自動保温が停止します。自動保温は、ふろ自動継続中にリモコンの「残湯なし」が消灯すれば再び動作します。 浴槽アダプターのお手入れを行ってください。(P28) 浴槽アダプター付近まで水位が低下すると消灯します。
自動たし湯が働かない	<ul style="list-style-type: none"> 水位が下がってもすぐには設定水位にならない場合があります。 スマート機能<05>で自動たし湯「切」にしている場合は動作しません。(P25) 浴槽水位が浴槽アダプター付近まで低下すると、その後自動たし湯を行わなくなることがあります。 浴槽アダプターのお手入れを行ってください。(P28)
音声ガイダンスが聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> 「音声を切ります」以外の設定にしてください。
通話できない	<ul style="list-style-type: none"> 「通話」スイッチを押してから約1分間以上たっている場合は、もう一度「通話」スイッチを押してください。 音量設定が「最小」になっていて聞こえにくい場合は、「標準」または「最大」にしてください。 リモコンに向かって話していない、またはリモコンに近づきすぎている場合は、適切な位置で通話してください。 通話中にスピーカーから「ピー」という音が出る場合は、通話音量を下げてください。
突然、リモコンのブザーが鳴る	<ul style="list-style-type: none"> 優先スイッチを押したときや給湯温度を60℃に変更したときは、リモコンの音声ガイダンスやブザーが鳴ります。 お湯の量が少なくなったときに報知音が鳴ります。
循環洗浄ができない	<ul style="list-style-type: none"> 蛇口からお風呂にお湯をたした場合、循環洗浄できない場合があります。
凍結予防運転を行わない	<ul style="list-style-type: none"> 蛇口からお風呂にお湯をたした場合、凍結予防運転を行わない場合があります。 凍結予防運転モードが「切」になっている場合は「入」にしてください。(P24)

上記にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「修理窓口(P43)」へご相談ください。

リモコンにエラーが表示された場合

リモコンにエラーが表示された場合は、下記にしたがって処置をしてください。処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「修理窓口(P43)」へご相談ください。

表示	原因・処置
U00	<ul style="list-style-type: none"> 給湯機の給水口にお湯が供給されていますので水を供給してください。ソーラー温水器や給湯機が接続されている時は据付工事店(販売店)または「修理窓口」へご連絡ください。(P43) 給水配管専用止水栓(P9)が閉じているときに湯側の蛇口を開きました。給水配管専用止水栓を開いてから、湯側の蛇口を開いてください。 断水時や配管が凍結しているときに湯側の蛇口を開きました。断水時は断水が終わるまで待ち、湯側の蛇口を開いてください。凍結しているときは、給水配管専用止水栓を閉じて、据付工事店(販売店)へご連絡ください。
U03	<ul style="list-style-type: none"> 浴槽の排水栓が閉じていない状態で湯はりをしています。浴槽の排水栓を閉じてから湯はりをしてください。 湯はり量が少ない場合は、浴槽アダプターがかくれるまで量を増やしてください。 浴槽アダプターのお手入れを行ってください。(P28) 浴槽アダプターより上まで湯はりされている場合は、ふろ配管があか等でつまり始めている場合がありますので、循環洗浄を行ってください。
U09	<ul style="list-style-type: none"> 停電などで初期設定に戻ったとき、浴槽にお湯が入っている状態で湯はりをしています。浴槽のお湯を排水してから湯はりをしてください。
P05	<ul style="list-style-type: none"> タンク内に水が無い場合は、タンクを満水にしてください。 給水配管専用止水栓(P9)が閉じている場合は、開いてください。 断水時は、断水が終わるまで待ってください。 配管凍結している場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。
H03	<ul style="list-style-type: none"> 給湯機とリモコンが正しい組み合わせではありません。据付工事店(販売店)へ連絡し、正しい組み合わせのものと交換してください。
H10	<ul style="list-style-type: none"> 貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットが正しい組み合わせではありません。据付工事店へ連絡し、正しい組み合わせのものと交換してください。(わき上げも行いません。) 正しい組み合わせでも「H10」が表示される場合は、据付工事店(販売店)または「修理窓口」へご連絡ください。(P43)
H11	<ul style="list-style-type: none"> 貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットが正しい組み合わせではありません。据付工事店へ連絡し、正しい組み合わせのものと交換してください。(わき上げは行います。)
その他の表示(E05)など	<ul style="list-style-type: none"> 給湯機の点検が必要です。200V電源ブレーカーと本体の漏電遮断器の電源レバーを「切」にし、給水配管専用止水栓(P9)を閉じてから、据付工事店(販売店)または「修理窓口」へご連絡ください。(P43)

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

保証とアフターサービス

■保証書(添付)

- 保証書は、必ず「お買上げ日、据付工事店名(販売店名)」などの記入をお確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。内容をよくお読みのと、大切に保管してください。(取扱説明書、据付工事説明書なども保証書と一緒に保管してください。)
- 据付工事説明書(別添付)で指定されていない別売品を用いて使用した場合、故障が生じたときには責任を負いかねます。

保証期間

2年間	本体(迷し弁、減圧弁)、リモコン、リモコンケーブル、パッキン
3年間	熱交換器、コンプレッサー
5年間	タンク不良による水漏れ

※保証期間を延長できる「延長保証制度」があります。(詳細は下記参照)

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この製品の補修用性能部品を製造打切り後10年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店かお近くの「修理窓口」(右一覧表)へご相談ください。

■修理を依頼される時は

- 「故障かな?と思ったら」(P36)にしたがってお調べください。なお不具合がある場合は、電源を「切」にしてから、据付工事店(販売店)にご連絡ください。
- 保証期間中は修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって据付工事店(販売店)が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

- 修理料金は技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

●ご連絡いただきたい内容

●品名:自然冷媒CO2ヒートポンプ給湯機
●形名: エスアルテ- イー エステー タカユ SRT-EST18W4
●お買上げ日:年月日
●故障の状況:できるだけ具体的に
●お名前・ご住所(付近の目印なども)・電話番号・訪問希望日

※形名は貯湯タンクユニットの前面カバーに表示されています。(P9)

- 据付(接続・調整・取扱説明等)を依頼されると有料となることがあります。

ご相談窓口・修理窓口のご案内(家電品)

取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

- 三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
- 1.お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
 - 2.上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
 - 3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ②法令等の定める規定に基づく場合。
 - 4.個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

いつもサンキュー 365日
0120-139-365 (無料)
フリーコール

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池原 3-10-3 FAX (03) 3413-4049 (有料)	(03) 3414-9655 (有料)
■ご相談対応	平日 9:00~19:00 土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00 上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル
0120-56-8634 (無料)
インターネット
www.melsc.co.jp

空メールの送り先: fc8634@melsc.jp
またはバーコードからアクセス。
URLをメール返信します。



携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115 (有料)	(03) 3424-1111 (有料)
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900 (有料)	(06) 6454-3901 (有料)

- 所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

K11A

延長保証制度 延長保証期間が8年間と5年間の2タイプご用意しています。

＜保証期間＞

延長保証期間8年間の場合

商品購入日から8年間の長期保証
メーカー保証期間と延長保証期間の合計で8年間となります。

＜例＞ご購入日 1年後 2年後 3年後 4年後 5年後 6年後 7年後 8年後～

申込有効期間 3カ月以内

メーカー保証2年

延長保証

通常の有料修理

延長保証期間5年間の場合

商品購入日から5年間の長期保証
メーカー保証期間と延長保証期間の合計で5年間となります。

ご購入日 1年後 2年後 3年後 4年後 5年後～

メーカー保証2年

延長保証

通常の有料修理

●製品ご購入時あるいはご購入日から3カ月以内にお申し込みください。●延長保証はメーカー保証終了後のスタートとなります。延長保証は、メーカー保証を含め、ご購入日(使用開始日)から8年間または5年間の長期保証となります。また延長保証は終了後は通常の有料修理に移行いたします。●保証金額は本体のご購入価格が限度となります。●当制度の詳細は三菱電機延長保証申込受付センターまでお問い合わせください。

＜保証内容＞延長保証期間中に対象商品に故障が発生した場合に、修理費を保証します。 **保証する修理費用 = 技術料 + 部品代 + 出張料**

＜延長保証対象商品と保証料＞

ヒートポンプ式電気給湯機	8年間保証料24,400円(税抜価格23,238円)
三菱エコキュート	5年間保証料11,340円(税抜価格10,800円)

2010年10月現在(保証料は変更する場合がありますのでご注意ください)

資料のご請求はこちらへ **三菱電機延長保証申込受付センター**
0120-867-789
受付時間:平日午前9:00~午後5:30
(年末年始を除く)

ご使用の前に

6 ご使用にあたってのお願い

7 お湯を上手に使うために

故障かな?と思ったら

36 お湯関係

37 給湯機

37 浴槽アダプター

38 リモコン表示部

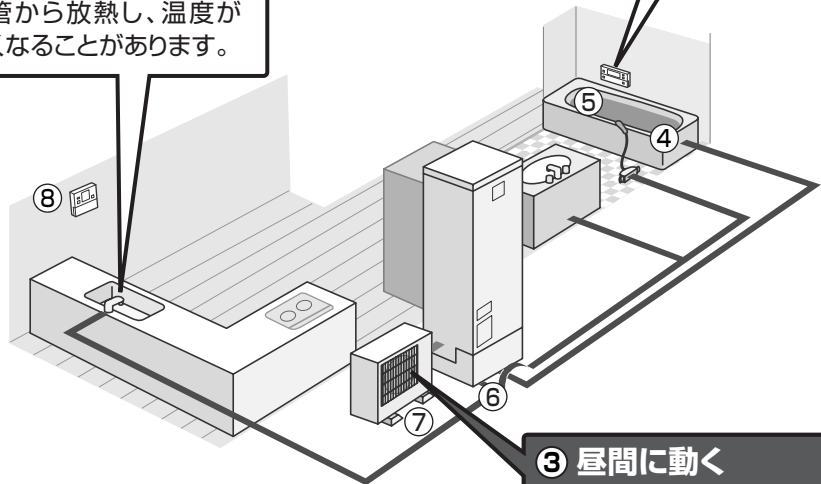
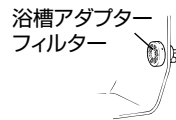
38 操作

よくあるご質問

② 設定した温度よりも湯温が低い
配管から放熱し、温度が低くなる場合があります。

① 追いだきができない

浴槽アダプターの目詰まりが考えられますのでフィルターを点検してください。P26 P28



③ 昼間に動く

お湯が不足しないように、昼間時間帯でもわき上げを行います。



④ 浴槽アダプターから冷たい水が出る、または勝手に運転する	ふる配管の凍結予防運転を行なっています。P30 P37
⑤ 浴槽の水が青い	光の波長や浴槽の色、銅石けんによって青く見えることがあります。
⑥ 貯湯タンクユニットの排水口からお湯が出る	わき上げ中は、お湯が少しずつ排水されます。P37
⑦ ヒートポンプユニットから水が出ている	運転中はドレン口から少量の水が出る場合があります。
⑧ リモコンの画面が点灯する	[台所]スイッチ操作や音声ガイダンスが流れると画面が点灯します。P10 [浴室]スイッチ操作やお湯の使用時等は画面が点灯します。P11

製品形名<製造番号>	SRT-ES < >	据付工事店(販売店)の店名・住所・電話番号
台所リモコン形名	RMC-ESKD4	
浴室リモコン形名	RMC-ESBD4	
お買上げ日	年 月 日	

点検・修理時の覚え書きとしてご使用ください。

<p>愛情点検</p>	<p>★長年ご使用の給湯機の点検を!</p> <p>●この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。</p>	<p>ご使用中</p> <p>故障や事故防止のため、電源ブレーカー及び本体の漏電遮断器を切り、給水配管専用止水栓を閉じてから、据付工事店に点検・修理(有料)をご相談ください。</p>
	<p>こんな症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●水が漏れている ●時々漏電遮断器がはたらく。 ●その他の異常や故障がある。 	

三菱電機株式会社

群馬製作所 〒370-0492 群馬県太田市岩松町800